

# 総務委員会 情報連絡

令和8年6月25日

情報連絡事項	頁
1 住民情報を扱う基幹系業務システムのアクセスログ調査状況について・・・	2
2 「あだち安心電話」及び「あだち安心FAX」の発信訓練の結果について・・・	4
3 アートアクセスあだち 音まち千住の縁 「千住・人情芸術祭 1DAYパフォーマンス表現街」の開催結果について・・・	8
4 あだち虹色寄附 令和7年度の実績報告について・・・・・・・・・・・・・・・・	9
5 令和7年度プレスリリースサイトを活用した情報発信の実績について・・・・	13
6 令和7年度区内六大学との連携事業一覧について・・・・・・・・・・・・・・・・	17

## 【参考】《子ども・子育て支援対策調査特別委員会 報告事項》

※資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

- 1 令和8年度夏休み期間中における体験講座等の無料化事業「あだちワークわーく in Summer」について
- 2 「高校生世代の居場所型学習支援事業」の実績および利用状況について
- 3 「足立ミライゼミ」の実施状況および実績について
- 4 「高校生世代応援支援金」の実績および申請状況について

## 【参考】《エリアデザイン調査特別委員会 報告事項》

※資料は、エリアデザイン調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

- 1 エリアデザインについて
- 2 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 3 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（北綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 4 六町エリアデザインの取組み状況について
- 5 江北エリアデザインの取組み状況について
- 6 西新井・梅島エリアデザインの取組み状況について
- 7 竹の塚エリアデザインの取組み状況について
- 8 千住エリアデザインの取組み状況について

（ 政策経営部 ）

# 総務委員会情報連絡

令和8年6月25日

件名	<b>住民情報を扱う基幹系業務システムのアクセスログ調査状況について</b>
所管部課名	政策経営部 情報システム課
内容	<p>住民情報を扱う基幹系業務システムについてアクセスログ（端末の操作履歴）の調査結果を報告する。</p> <p><b>1 調査結果</b> 令和7年度下半期の期間において不正なアクセスが無いことを確認した。</p> <p><b>2 調査概要</b> 個人情報保護のため令和5年度より「足立区アクセスログ調査実施要領」を制定し、住民記録システムや税システム等、住民情報を扱う基幹系業務システムのアクセスログの調査を実施しており、6か月毎に本委員会に調査状況を報告している。</p> <p><b>3 実施体制</b> (1) 毎月、各業務所管課が所管するシステムのアクセスログを調査し、結果を情報セキュリティ責任者（各部部長）に報告。 (2) 6か月毎に情報システム課が各システムの報告を取りまとめて、統括情報セキュリティ責任者（政策経営部長）に報告。</p> <p><b>4 調査詳細</b> (1) 報告期間 令和7年10月から令和8年3月まで (2) 対象システム 住民情報を扱う基幹系業務 27システム (3) 調査方法 下記および業務の特性に応じた観点で調査を実施 ア 通常の業務量と比較して大量のアクセスログ イ 通常の業務時間外のアクセスログ ウ 通常の業務に不要なデータ抽出処理 (4) 調査結果 ア 各業務所管課から調査結果報告を受け、不正なアクセスが無いことを確認した。</p>

イ 報告事例

(ア) 区職員、委託事業者のシステム利用者は75名、延べ1,593,409件の検索処理があった。業務量と比較して件数が妥当であることを担当係長に確認した。

(イ) 業務時間外以降10名のアクセスを確認。いずれも超過勤務の命令に基づき正当に実施したものである。

**5 今後の方針**

年度当初に、アクセスログ調査の実施を庁内（委託事業者を含む）に周知することによって不正防止の意識醸成を図ることに加え、継続的に調査を実施して不正の兆候を見逃さない体制を維持する。

また、調査結果については6か月毎に庁内に情報共有していく。

# 総務委員会情報連絡

令和8年6月25日

件名	「あだち安心電話」及び「あだち安心FAX」の発信訓練の結果について														
所管部課名	政策経営部 報道広報課														
内容	<p>「あだち安心電話（※1）」及び「あだち安心FAX（※2）」の発信訓練を実施したので報告する。</p> <p>※1 A-メールやLINE等で情報が取得できない方を対象に、大雨や台風の際に河川の水位や避難情報を登録者に電話で知らせるシステム。</p> <p>※2 聴覚に障がいがある方に対して、安心電話の内容をFAXで送信する。</p> <p><b>1 発信訓練について</b></p> <p>(1) あだち安心電話は、毎年2回、出水期前及び11月頃に地区町自連単位で災害時に備えて発信訓練を行っている。発信訓練を行う地域は、過去に訓練を行っていない地域で河川に近い地域を優先的に行う。</p> <p>(2) あだち安心FAXは、毎年1回、出水期前に全件配信訓練を行う。</p> <p><b>2 実施日時及び区域、対象件数</b></p> <p>(1) 実施日時 令和8年5月25日（月）午後3時から発信</p> <p>(2) 実施地区</p> <p>ア あだち安心電話 伊興地区町会自治会連合会の地域であだち安心電話に登録している方</p> <table border="1" data-bbox="359 1534 1449 1892"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>対象エリア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊興</td> <td>一丁目から五丁目の一部</td> </tr> <tr> <td>伊興本町</td> <td>一丁目から二丁目全域</td> </tr> <tr> <td>西伊興</td> <td>一丁目から四丁目全域（二丁目は一部のみ）</td> </tr> <tr> <td>東伊興</td> <td>一丁目から四丁目全域（一丁目は一部のみ）</td> </tr> <tr> <td>西竹の塚</td> <td>一丁目全域、二丁目の一部</td> </tr> <tr> <td>西新井</td> <td>三丁目から四丁目の一部</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ あだち安心FAX 足立区全域</p> <p>(3) 対象件数</p> <p>ア あだち安心電話 1,547件</p>	地区名	対象エリア	伊興	一丁目から五丁目の一部	伊興本町	一丁目から二丁目全域	西伊興	一丁目から四丁目全域（二丁目は一部のみ）	東伊興	一丁目から四丁目全域（一丁目は一部のみ）	西竹の塚	一丁目全域、二丁目の一部	西新井	三丁目から四丁目の一部
地区名	対象エリア														
伊興	一丁目から五丁目の一部														
伊興本町	一丁目から二丁目全域														
西伊興	一丁目から四丁目全域（二丁目は一部のみ）														
東伊興	一丁目から四丁目全域（一丁目は一部のみ）														
西竹の塚	一丁目全域、二丁目の一部														
西新井	三丁目から四丁目の一部														

イ あだち安心FAX  
366件

### 3 訓練目的

- (1) 河川水位の上昇時に電話がかかってくること又はFAXが送信されることを日頃から意識していただく。
- (2) 登録されている番号に、正確に発信できるか確認する。

### 4 発信内容

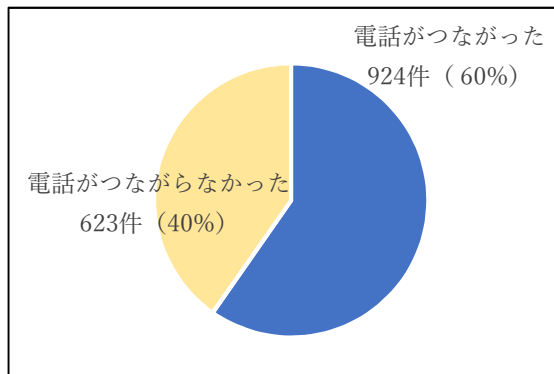
水害発生のおそれがある場合に、あだち安心電話又はあだち安心FAXから避難情報等の発信がある旨のお知らせをする。

#### 【発信内容（例）】

これは訓練です。避難の必要はありません。あだち安心電話（あだち安心FAX）では、台風などにより、河川の水位上昇・氾濫のおそれがある場合、避難情報などをお知らせします。いざというとき、自らの身を守るため、ハザードマップを確認するなど、日頃から備えましょう。

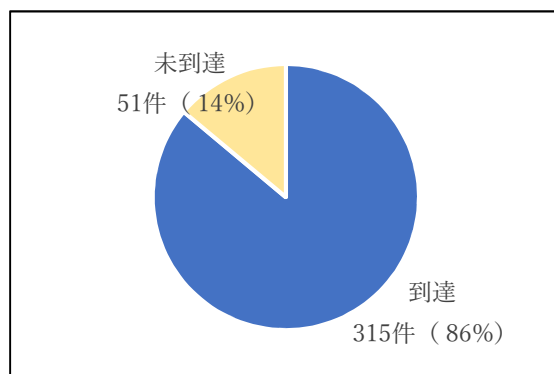
### 5 発信訓練の実施結果

#### (1) あだち安心電話の実施結果



対象：1, 547件

#### (2) あだち安心FAXの実施結果



対象：366件

### 6 訓練で繋がらなかった方への継続意向調査

#### (1) あだち安心電話の後追い調査の詳細

- ア 623件のうち、何も操作されなかった555件を対象に郵送及び電話で現在電話が使用されているか、継続するかの後追い調査を10月までを目途に実施する。

イ 残りの68件は、「発信中に受信者が切断した（携帯電話で着信している時に拒否ボタンを押した）」であり、電話が使用されていることが判明しているため、後追い調査は行わない。

(2) あだち安心FAX

ア 今回受信できなかった51件に直接電話を掛け、現在FAXを使用しているか、継続するか等の確認の後追い調査を実施する。

イ 直接電話しても電話に出なかった方には、郵送で意向を確認する。

## 7 【参考】前回の意向調査結果

(1) 令和7年10月に実施した、あだち安心電話発信訓練での後追い調査の傾向と対応状況（訓練対象件数 1, 708件）

「何も操作されなかった方」609件を対象に電話及び郵送で後追い調査を実施した結果は以下の通り（固定電話と携帯電話に重複登録している方もいるため実際の調査数は509名）。

登録者の意向	人数	傾向	対応
継続の意向	167名	約33%	継続
脱退の意向	23名	約5%	名簿から削除
返信なし又は宛先不明	319名	約62%	名簿から削除

(2) 令和7年5月に実施した、あだち安心FAX発信訓練での後追い調査の傾向と対応状況（訓練対象件数 424件）

FAX未到達だった93件を対象に電話及び郵送で後追い調査を実施した結果は以下の通り。

登録者の意向	人数	傾向	対応
継続の意向	11名	約12%	継続
脱退の意向	19名	約20%	名簿から削除
返信なし又は宛先不明	63名	約68%	名簿から削除

## 8 「あだち安心電話」及び「あだち安心FAX」の概要

(1) あだち安心電話

ア 対象

インターネット接続端末を持っておらず、A-メールやLINEなどで情報が取得できない方。

イ システム内容

大雨や台風の際に、河川の水位や避難情報などを電話で登録者に自動音声でお知らせするシステム。河川の増水時は、申し込み時の住所で一定のエリアを絞り、氾濫しそうな地域を優先に発信する。6月1日現在31,621件の登録があり、発信には1件あたり約1秒を要する。

ウ 周知方法

転入者向け冊子（あだち はじめてガイド）、ホームページへの掲載のほか、毎年、福祉管理課が実施している「災害時安否確認申出書」と併せて案内を発送している。また、発信訓練を実施する際は、対象地域の町会の回覧板を活用して周知している。

(2) あだち安心FAX

ア 対象

聴覚に障がいのある方や、聞こえづらい方

イ システム内容

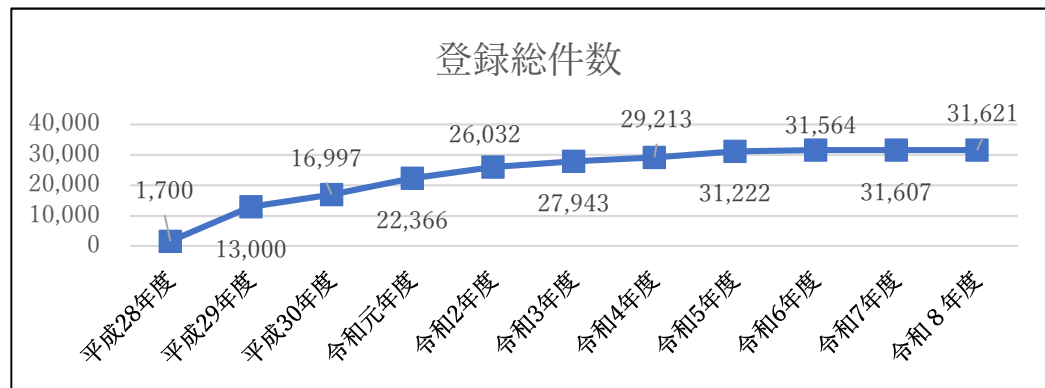
あだち安心電話のFAX版。6月1日現在366人の登録があり、デジタル通信のため数秒で発信が終了する。

ウ 周知方法

転入者向け冊子（あだち はじめてガイド）、ホームページへの掲載のほか、毎年、福祉管理課が実施している「災害時安否確認申出書」と併せて案内を発送している。

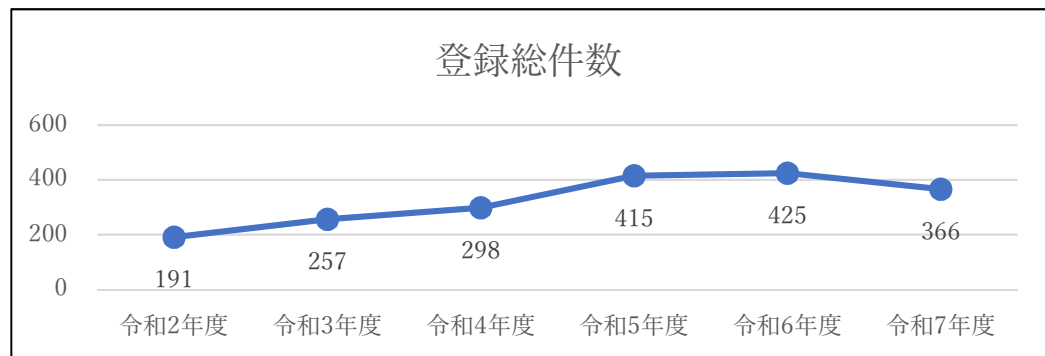
9 あだち安心電話及びあだち安心FAXの登録者推移

(1) あだち安心電話登録件数推移



※ 平成28年度は試験運用とし、自治会・町会の役員や介護施設などに登録推奨を実施。平成29年度から、希望する全ての区民の方や事業者を対象とした。



(2) あだち安心FAX登録人数推移



※ 令和2年度から運用開始。令和5年度は、3年に一度の区内の要支援者全員を対象に災害時安否確認申出書を発送する年だったため、増加人数が多い。なお、そのほかの年は、新たに要支援者になった方を対象に災害時安否確認申出書を発送。

# 総務委員会情報連絡

令和8年6月25日

<p>件名</p>	<p><b>アートアクセスあだち 音まち千住の縁 「千住・人情芸術祭 1DAYパフォーマンス表現街」の開催結果について</b></p>
<p>所管部課名</p>	<p>政策経営部 シティプロモーション課</p>
<p>内容</p>	<p>東京藝術大学・特定非営利活動法人 音まち計画・足立区の3者共催による区民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」のイベント開催結果について報告する。</p> <p><b>1 開催日時</b> 令和8年5月24日（日） 午後1時～5時 （イベント中の平均気温22.1℃、曇り）</p> <p><b>2 場所</b> 千住宿商店街 ほんちょうゾーンなど</p> <p><b>3 観覧者</b> （1）来場者数 10,479名【昨年度9,490名】 （2）出演者数 90組578名【昨年度76組302名】</p> <p><b>4 担当所感</b> （1）過ごしやすい気温だったことに加え、出演者が過去最多となったことで、千住宿開宿400年を記念して実施された昨年度を上回る来場者（過去最多）を記録した。 （2）千住宿商店街は人通りの多い商店街のため、観覧目的の方だけでなく、一般の方も足を止めパフォーマンスを楽しむ姿が多く見られた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p><b>【参考】千住・人情芸術祭 1DAYパフォーマンス表現街について</b> 商店街を舞台に公募により集まった団体・個人が歌やダンス、パントマイムなど同時多発的にパフォーマンスを行うイベント。</p>

# 総務委員会情報連絡

令和8年6月25日

件名	あだち虹色寄附 令和7年度の実績報告について																									
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課 政策経営部 財政課																									
内容	<p><b>1 あだち虹色寄附の令和7年度実績</b></p> <p>(1) 寄附実績一覧</p> <table border="1" data-bbox="391 645 1430 1115"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年間実績</th> <th colspan="2">令和6年度</th> <th colspan="2">令和7年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>実績額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>実績額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あだち虹色寄附</td> <td>3,059件</td> <td>209,485</td> <td>2,515件 (△544)</td> <td>308,430 (+98,945)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内訳</td> <td>個人分 (ふるさと納税)</td> <td>2,974件</td> <td>168,369</td> <td>2,396件 (△578)</td> <td>184,288 (+15,919)</td> </tr> <tr> <td>企業・団体分</td> <td>85件</td> <td>41,116</td> <td>119件 (+34)</td> <td>124,142 (+83,026)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※ ( ) は前年度との差</p> <p>令和6年度と比較して、<u>件数は約2割減となったが、実績額は約1.5倍に増加した。</u></p> <p>(2) 寄附実績の分析</p> <p>ア 企業・団体分で、1千万円を超える寄附（3件、約9,100万円）があったため、大幅増につながった。</p> <p>イ ふるさと納税返礼品登録事業者が新たに26社追加となり、返礼品数を239品から417品に拡充することができた。</p> <p>(3) 寄附受入先の追加（令和7年度のみ）</p> <p>ア 花畑川環境整備事業</p> <p>イ ガバメントクラウドファンディング（子ども靴レンタルサービス）</p>	年間実績	令和6年度		令和7年度		件数	実績額 (千円)	件数	実績額 (千円)	あだち虹色寄附	3,059件	209,485	2,515件 (△544)	308,430 (+98,945)	内訳	個人分 (ふるさと納税)	2,974件	168,369	2,396件 (△578)	184,288 (+15,919)	企業・団体分	85件	41,116	119件 (+34)	124,142 (+83,026)
年間実績	令和6年度		令和7年度																							
	件数	実績額 (千円)	件数	実績額 (千円)																						
あだち虹色寄附	3,059件	209,485	2,515件 (△544)	308,430 (+98,945)																						
内訳	個人分 (ふるさと納税)	2,974件	168,369	2,396件 (△578)	184,288 (+15,919)																					
	企業・団体分	85件	41,116	119件 (+34)	124,142 (+83,026)																					

## (4) 寄附受入実績

(令和7年度の件数の多い順に掲載)

No.	寄附の使い道 ※ ( ) は基金名	令和6年度		令和7年度	
		件数	実績額 (千円)	件数	実績額 (千円)
1	文化芸術振興活動の支援 (文化芸術振興基金)	1,066件	80,151	857件 (△209)	39,135 (△41,016)
2	子ども食堂・児童養護施設 巣立ち支援(あだち子どもの 未来応援基金)	991件	46,170	777件 (△214)	110,023 (+63,853)
3	育英資金貸付などの 進学支援(育英資金積立 基金)	213件	25,547	140件 (△73)	26,862 (+1,315)
4	緑の保全・維持管理活動 (緑の基金)	171件	7,421	140件 (△31)	12,566 (+5,145)
5	絵本の読み語り事業	149件	5,698	108件 (△41)	4,551 (△1,147)
6	【新規】 花畑川環境整備事業 ※ 令和7年度のみ	—	—	108件	3,684
7	特別養護老人ホーム等の 整備(地域福祉振興基金)	155件	24,259	92件 (△63)	3,180 (△21,079)
8	動物愛護事業	113件	1,988	87件 (△26)	6,504 (+4,516)
9	環境保全活動の支援 (環境基金)	62件	2,788	80件 (+18)	4,062 (+1,274)
10	ボランティア・NPO活 動支援(協働・協創パー トナー基金)	64件	2,107	59件 (△5)	4,751 (+2,644)
11	パラスポーツ普及事業	70件	2,606	46件 (△24)	1,536 (△1,070)
12	その他の寄附	5件	10,750	21件 (+16)	91,576 (+80,826)
合 計		3,059件	209,485	2,515件 (△544)	308,430 (+98,945)

※1 用途を限定しない寄附は文化芸術振興基金に充当

※2 表示金額は表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため合計に一致しない  
場合がある。

※3 令和7年度に実施したガバメントクラウドファンディング(子ども靴レンタルサービ  
ス:13件、133,777円)は「その他の寄附」に含む

(5) 返礼品実績

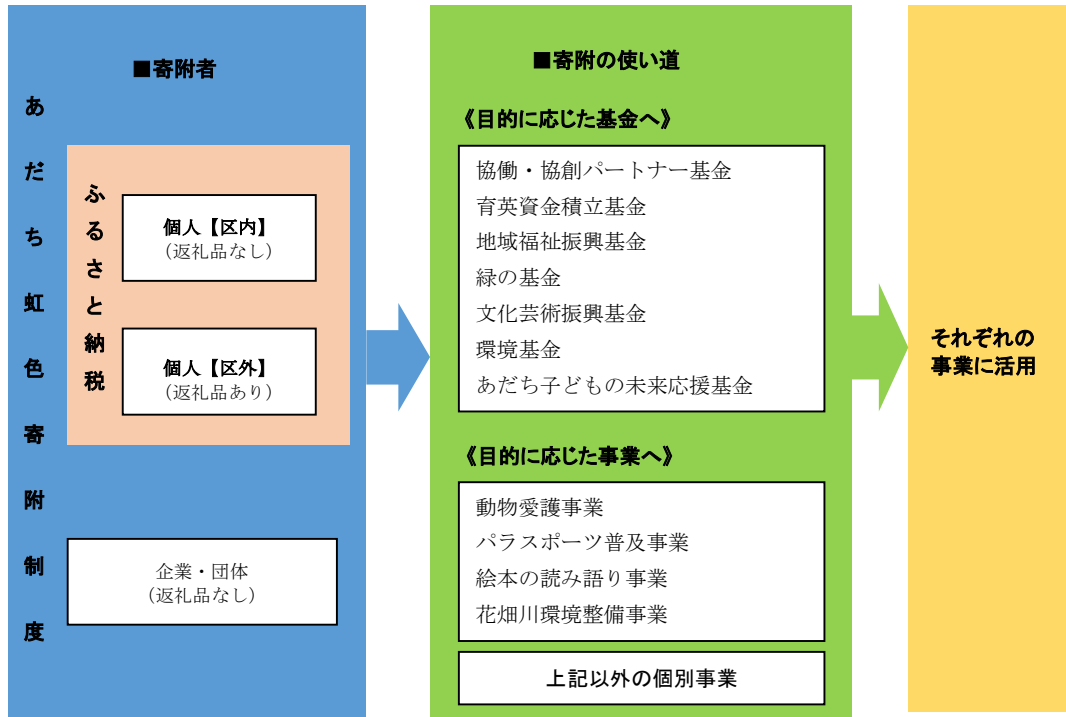
別紙1のとおり

2 今後の方針

ふるさと納税について、件数は令和6年度の約2割減、金額は令和6年度の約1.5倍となっている。大口寄附の見込みは立てられないものの、今後も寄附額の増を目指し、引き続き返礼品の拡充とPRに取り組む。

(参考) あだち虹色寄附制度の体系について

寄附する額によって住民税などが優遇される「ふるさと納税制度」を内包させ、寄附者が使い道を選び、自身の想いを区の事業に反映させる仕組みとしている。



## 令和7年度 あだち虹色寄附 年間寄附個数&amp;金額 TOP 20

## 1 個数

順位	返礼品名	寄附額 (円)	実績数 (個)	寄附額合計 (円)
1	ヨックモック シガール 30本入り   YOKUMOKU	14,000	510	6,637,000
2	玉子焼器 銅製 長方形(13×18cm) 中村銅器製作所 板厚1.5mm	33,000	253	8,349,000
3	ナッコプセ ホルモンとタコ、魚介類の鍋料理 ヨブの王豚塩焼 韓国料理	17,000	143	2,431,000
4	[伝統工芸/東京手植ブラシ] 手植え洋服ブラシ お手入れクシセット	69,000	126	8,694,000
5	「足立の花火」令和7年5月31日(土) 南シングルエリア観覧チケット	21,000	78	1,638,000
6	チュコプセ ホルモンとイイダコ 魚介類の鍋料理『ヨブの王豚塩焼』韓国料理	17,000	56	952,000
7	「足立の花火」令和7年5月31日(土) 西新井側北シングル席観覧チケット	18,000	51	918,000
8	《11月23日(日)開催》メトロファミリーパーク in AYASE 2025【限定50組】	10,000	50	500,000
9	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【3万円分】	103,000	49	5,047,000
10	医療器具屋さんが作った耳かき 医療職人の技	13,000	48	624,000
11	「足立の花火」令和7年5月31日(土) 西新井側4人がけテーブル席観覧チケット	68,000	40	2,720,000
12	オフィスチェア リブリ	52,000	38	1,976,000
14	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【5万円分】	170,000	37	6,290,000
14	長崎バウムクーヘン大3個入り	11,000	37	407,000
15	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【2万円分】	70,000	35	2,450,000
16	足立区梅島 居酒屋「こんちゃん」5500円分お食事券	22,000	28	616,000
17	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【1万円分】	37,000	27	999,000
18	玉子焼器 銅製 正方形(12×12cm) 中村銅器製作所 板厚1.5mm	29,000	25	725,000
19	長崎バウムクーヘン大6個入り	17,000	22	374,000
20	丸上食品 幻のジャンボ餃子	12,000	21	252,000

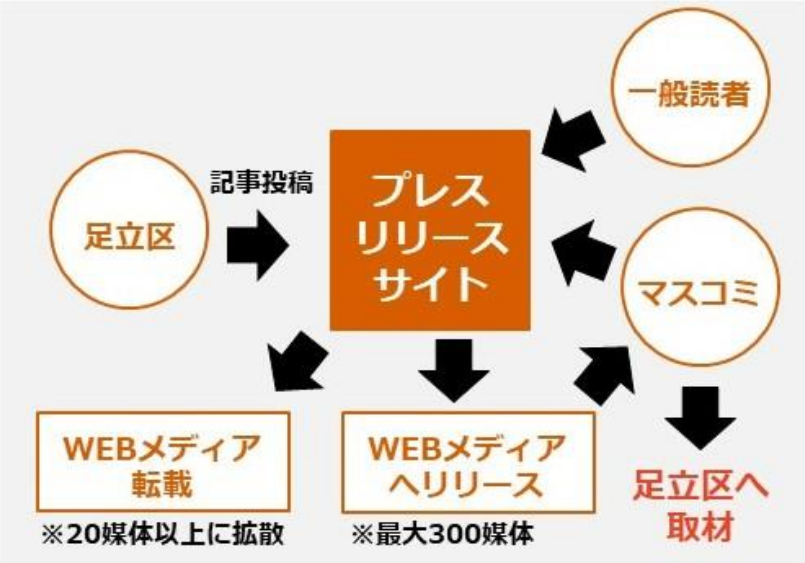
## 2 金額

順位	返礼品名	寄附額 (円)	実績数 (個)	寄附額合計 (円)
1	[藤巻百貨店]【大峽製靴】 オーバーナイトトートバッグ	922,000	11	10,142,000
2	[伝統工芸/東京手植ブラシ] 手植え洋服ブラシ お手入れクシセット	69,000	126	8,694,000
3	玉子焼器 銅製 長方形(13×18cm) 中村銅器製作所 板厚1.5mm	33,000	253	8,349,000
4	ヨックモック シガール 30本入り   YOKUMOKU	14,000	510	6,637,000
5	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【5万円分】	170,000	37	6,290,000
6	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【3万円分】	103,000	49	5,047,000
7	「足立の花火」令和7年5月31日(土) 西新井側4人がけテーブル席観覧チケット	68,000	40	2,720,000
8	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【2万円分】	70,000	35	2,450,000
9	ナッコプセ ホルモンとタコ、魚介類の鍋料理 ヨブの王豚塩焼 韓国料理	17,000	143	2,431,000
10	[CENTENA] 撥水被せポストトート	171,000	12	2,052,000
11	[DOUBLELOOP] 藤巻百貨店別注: JOURNEY resort tough バリスティックナイロントートバッグ(ショルダー付き)	126,000	16	2,016,000
12	オフィスチェア リブリ	52,000	38	1,976,000
13	中村鞆製作所 ランドセル 2026年 ベルエースハイブリッド	210,000	9	1,890,000
14	中村鞆製作所 ランドセル 2026年 牛革ボルサ	250,000	7	1,750,000
15	「足立の花火」令和7年5月31日(土) 南シングルエリア観覧チケット	21,000	78	1,638,000
16	[伝統工芸/東京銀器] 銀製 すぎ目(ごぎ目) ぐい呑み	103,000	14	1,442,000
17	[CENTENA] メタルシャドウ クロコ型押しトートバッグ	263,000	5	1,315,000
18	「足立の花火」令和7年5月31日(土) 西新井側トリプルエリア観覧チケット	51,000	20	1,020,000
19	トーキョージャンボゴルフセンター 施設利用券【1万円分】	37,000	27	999,000
20	チュコプセ ホルモンとイイダコ 魚介類の鍋料理『ヨブの王豚塩焼』韓国料理	17,000	56	952,000

※年度途中で寄附額が変更となっている品があるため、寄附合計額が合わない場合があります。

# 総務委員会情報連絡

令和8年6月25日

件名	令和7年度プレスリリースサイトを活用した情報発信の実績について
所管部課	政策経営部 シティプロモーション課
内容	<p>区の魅力を区内外に広く発信・拡散することによって、区のイメージアップを図るため、令和4年度よりプレスリリースサイトを活用した情報発信を開始した。令和7年度の実績について、以下のとおり報告する。</p> <p><b>1 プレスリリースサイトとは</b></p> <p>全国のテレビ、ラジオ、新聞、雑誌、WEBメディア等に対してプレスリリースを配信することができるWEBサービス。配信した記事はプレスリリースサイトへの掲載だけでなく、各WEBメディアのサイトにも転載される。区では、「PRTIMES」を活用している。</p>  <p><b>2 年間委託費用</b> <u>990,000円(税込)</u></p> <p><b>3 情報発信の実績について</b></p> <p>(1) 年間発信件数 <u>34件</u> (令和6年度 25件) ※ 発信する情報は、区のイメージアップに繋がるもので、かつメディアが取り上げやすい記事を選定している。</p>

(2) 発信効果

	令和7年度実績	閲覧者が多かった記事
閲覧者数	<b>179,364人</b> (令和6年度実績 82,653人)	① 郷土博物館リニューアル オープン (62,681人) ② プレミアム商品券販売 (19,600人) ③ 「足立の花火」観覧席ふ るさと納税返礼品 (14,815人)

	令和7年度実績	広告換算値が高かった記事
広告 換算値	<b>88,724,700円</b> (令和6年度実績 104,115,100円) ※ PRTIMES調べ	① 「ととなう、千住。」プロ モーション発表会開催 (24,026,200円) ② 「足立の花火」開催 (9,134,500円) ③ プレミアム商品券販売 (6,803,500円)

	令和7年度実績	メディア掲載が多かった記事
メディア 掲載	<b>WEB 79件</b> (令和6年度実績 58件) ※ 所管課調べ(20媒体以 上への転載が保証されて いる原文転載は除く) <b>テレビ 21件</b> (令和6年度実績 6件) <b>新聞 21件</b> (令和6年度実績 9件)	① 「ととなう、千住。」プロ モーション発表会開催 (25件) ② 「足立の花火」開催 (22件) ③ プレミアム商品券販売 (7件) ③ 区・NEC・Google Cloud 連携のEBPM推進実証実験 (7件)

**4 掲載内容**

別紙「令和7年度ページビュー・閲覧者数実績一覧」参照

**5 今後の方針**

区外に向けたシティプロモーションと合わせ、区のイメージアップを図るために、先進的な取り組みなどを積極的に発信していく。

	タイトル	リリース日	1か月間の閲覧者数	web	広告換算料 (発信から1か月間)	掲載実績 ※シティブロモーション課調べ
1	【東京都足立区】地域の「もしも」と「いつも」を支える新拠点——「すこやかプラザ あだち」4月21日(月)オープン!	4月14日	14,326	30	1,405,200	【web2件】「ベストカレンダー」「News You Use」
2	【東京都足立区】4月26日(土)午前0時から受付開始。5月31日開催「第47回足立の火花」の観覧はふるさと納税返礼品で	4月17日	14,815	34	1,237,400	【web2件】「ベストカレンダー」「サードニュース」 【新聞2件】「東京新聞」「読売新聞」
3	全国でも例を見ない“美術博物館”が東京都足立区に誕生! 足立区立郷土博物館4月26日リニューアルオープン!	4月22日	62,681	28	5,671,200	【web3件】「ベストカレンダー」「News You Use」「イロハニアート」 【新聞3件】「朝日新聞」「読売新聞」「東京新聞」
4	【東京都足立区】地方自治体等が競う全国広報コンクールでW受賞!	4月24日	4,395	22	1,028,600	【web2件】「サードニュース」「ストレートプレス」 【新聞】「読売新聞」
5	【東京都足立区】アジア圏唯一の「スペシャルライフコート」で東京ヴェルディとタッグを組んだバスポートイベントを4月29日(火)に開催!	4月25日	494	29	1,252,400	【web】「スポビタ」
6	【東京都足立区】プロの市場でお買い物! 5月10日(土)は「あだち市場の日」	5月7日	684	41	1,353,600	【web】「サードニュース」
7	【東京都足立区】千住宿開宿400年! 商店街が表現街に!?「千住・人情芸術祭 1DAYパフォーマンス表現街」開催!	5月14日	724	28	1,109,200	【web】「東京アートビート」
8	【東京都足立区】夏の火花は足立から! 5月31日(土)「第47回足立の火花」開催!	5月21日	4,734	46	9,134,500	【web7件】「TBS NEWS DIG」「News You Use」「サードニュース」「FLYER」「osotoiko」「Yahoo!ニュース」「JRE MALL Media」 【テレビ15件】「THE TIME」「every.」「Oha!」「ZIP!」「ひるおび」「めざましテレビ」「Nスタ」「イット!」「情報7days ニュースキャスター」「サタデーステーション」「サタデーウオッチ9」「ANNスーパーチャンネル」「ワイドスクランブル」「めざましどようび」「シューイチ」
9	【東京都足立区】足立区のおいしい「給食人気メニュー「えびクリームライス」が今年もセブン-イレブンの期間限定商品として登場します!	6月3日	1,970	44	1,763,300	【web3件】「ワークマスター」「サードニュース」「モデルプレス」
10	【東京都足立区】都内有数のハナショウブと多国籍グルメイベントを楽しもう! 6/7(土)、8(日)「しょうぶまつり&世界の食広場」開催	6月4日	8,140	36	1,948,200	【web】「サードニュース」 【新聞】「東京新聞」
11	8/5より北千住駅東口エリアで実証実験開始! 地域が主体となった新たな交通手段「チョイソコムせんじゅ」	7月30日	603	26	1,240,400	【web2件】「レスポンス」「サードニュース」
12	23区最大! 住宅用火災機器の購入費補助を9/19からスタートします	8月27日	2,598	25	1,234,600	【web】「サードニュース」 【新聞】「日本経済新聞」
13	千住エリアの60を超えるイベント情報を掲載! イベント情報マガジン「秋は千住がオモシロイ!」9月1日発行	9月1日	679	26	802,300	
14	都内初! Google Cloudと包括連携協定を締結し、地域・行政課題解決に挑む!	9月5日	768	24	2,978,700	【Web3件】「マイナビニュース」「エンタープライズジーン」「サードニュース」 【新聞2件】「読売新聞」「都政新報」
15	限定1000セット! 千住宿開宿400年を記念したフレーム切手発売	9月8日	1,417	20	742,600	【web】「サードニュース」
16	北千住駅周辺エリアでリアル宝探し企画「巡って探せ! 千住宿の秘宝」開催!	9月9日	1,404	26	913,900	【web】「サードニュース」 【新聞】「朝日新聞」
17	9月18日~21日まで4日間限定! 仙台駅で「TOKYO ADACHI MARCH」開催	9月11日	459	31	981,700	【web】「仙台つーしん」
18	足立区長近藤やよいと千原ジュニアが登場!「ととなう、千住。」足立区北千住エリアプロモーション発表会を開催します(2025年9月19日(金)報道関係者向け)	9月12日	814	0	0	
19	「1回、2回だけじゃすまない」千原ジュニアが太鼓判を押す足立区千住の魅力とは?「ととなう、千住。」足立区千住エリアプロモーション発表会を開催!	9月19日	1,017	28	24,026,200	【web22件】「アドタイム アドバタイムズ」「時事ドットコム」「時事通信ニュース」「TOKYO HEADLINE」「沖縄タイムス+プラス」「デイリースポーツニュース online」「i JAMPポータル」 【ジェイタメ!】「東スポWeb」「サードニュース」「Yahoo!ニュース」 【FANY Magazine】「TBS NEWS DIG」「zak II」「テレ朝news」「日刊スポーツ」「スポニチ Sponichi Annex」 【ENCOUNT】「modelpress」「ORICON NEWS」「秋田魁新報電子版」「スポーツ報知」 【新聞2件】「読売新聞」「東京新聞」 【テレビ】「イット」
20	10月から新たな子育て施策をスタート! 訪問型とデジタルを活用し切れ目なく全ての子育て家庭をサポートします	9月29日	1,067	31	1,113,600	【web2件】「幻冬舎ゴールドオンライン」「サードニュース」
21	地域の想いを未来へ。子ども靴の循環モデルをつくるガバメントクラウドファンディング®を10月2日(木)から開始します!	9月30日	599	18	1,347,800	【web件】「サードニュース」 【新聞】「読売新聞」 【テレビ】「FNN Live News days」
22	1010人の演奏者による まちなか大規模コンサート「キタ! 千住の1010人」10月12日(日)開催!	10月7日	1,129	26	1,105,600	【web3件】「ウォーカープラス」「アートスケープ」「サードニュース」
23	10/11(土)・12(日)は荒川河川敷が盛り上がる!「あだち区民まつり A-Festa 2025」開催!	10月8日	5,116	27	1,058,200	【web2件】「サードニュース」「アンプ」
24	足立区立郷土博物館で文化遺産調査特別展「千住宿400年」開催。初公開の仏像ほか約70点を一挙公開	10月16日	680	28	600,400	
25	東京メトロ車両基地イベント「メトロファミリーパーク in AYASE」(11/23開催)入場券&限定体験セットが足立区ふるさと納税返礼品に初登場!	10月22日	10,112	33	905,900	【新聞】「産経新聞」
26	市場開放日がパワーアップ! 千住宿開宿400年を記念して「あだち市場の日感謝祭」を11月8日(土)開催!	10月30日	1,121	26	1,141,900	【web】「サードニュース」
27	【東京都足立区】11/29(土)から元洲江公園で「光の祭典2025」開催! 11/29(土)・30(日)は物産展も!	11月27日	3,807	27	1,141,900	【web4件】「ウォーカープラス」「osotoiko」「サードニュース」「Yahoo!ニュース」 【テレビ】「FNNプライムオンライン」
28	プレミアム率30%! PayPayで「足立区プレミアム商品券」の販売を12月10日10時から開始します	12月1日	19,600	25	6,803,500	【web3件】「ASCII.jp」「Tmedia Mobile」「サードニュース」 【テレビ3件】「イット!」「FNNプライムオンライン」「チバテレ+プラス」 【新聞】「読売新聞」
29	全区民を対象に1人あたり1万円の現金給付を決定。コンビニ銀行ATMの活用で早くて便利な支援を目指します	12月26日	5,086	23	4,460,200	【web2件】「DXマガジン」「LIMO」 【新聞2件】「東京新聞」「日本経済新聞」
30	足立区立郷土博物館で都内でも希少な山車の解体を1月12日に公開! 約7.5mの大迫力の山車は必見	1月8日	461	24	784,200	
31	若者のアイデアがセブン-イレブンの商品に! 東京都足立区のプロジェクトで生まれた「魔女スープ」が発売されます	1月23日	1,070	29	1,099,200	【web】「サードニュース」 【新聞】「都政新報」

	タイトル	リリース日	1か月間の 閲覧者数	web	広告換算料 (発信から1か月間)	掲載実績 ※シティプロモーション課調べ
32	足立区・NEC・Google Cloudの三者連携でAIエージェントを活用したEBPM推進に向けた実証実験を開始	2月2日	713	37	5,663,700	【web6件】「マイナビニュース」「ZDNET Japan」「サードニュース」「DXマガジン」「News You Use」「DIGITAL X」 【新聞】「日本経済新聞」
33	足立区が自治体DXをさらに加速！Google Cloudと富士通の最新AI技術を導入し、行政ナレッジの集約とAIエージェントによる業務変革を目指す実証実験を開始！	2月16日	1,538	23	745,300	
34	3月28日(土)・29日(日)「舎人公園千本桜まつり」開催！	3月18日	4,543	28	1,929,300	【新聞】「都政新報」
			179,364	949	88,724,700	掲載実績(合計121件) 【テレビ】21件、【新聞】21件、【WEB】79件

# 総務委員会情報連絡

令和8年6月25日

件名	令和7年度区内六大学との連携事業一覧について
所管部課	政策経営部 シティプロモーション課
内容	<p>令和7年度に実施された、足立区と放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学との連携事業についての調査結果をとりまとめたので報告する。</p> <p>※ 六大学名の並びは区内での開学・開設順</p> <p><b>1 大学連携事業について</b></p> <p>区内大学それぞれの専門性を活かし、区民向けの講座やイベント、庁内各種会議における学識委員の選出など様々な事業を区と相互に連携して実施している。</p> <p>活力ある地域づくりや人材育成を図り、地域社会の発展と大学の教育・研究に寄与することを目的とする。</p> <p><b>2 実施した事業数</b></p> <p>184事業（令和6年度 185事業）</p> <p>※ 事業数の推移等については別紙1のとおり</p> <p><b>3 参加者数</b></p> <p>50,619人（令和6年度 47,477人）</p> <p><b>4 令和7年度の特徴</b></p> <p>事業数は前年並みであったが、イベントや講座の定員拡充、より参画しやすい事業となるよう実施内容の見直しを図るなどした結果、子どもの参加者数が増加した。</p> <p>（子どもの参加者 令和6年度9,214人→令和7年度13,029人）</p> <p><b>5 各事業の詳細について</b></p> <p>別紙2のとおり</p>

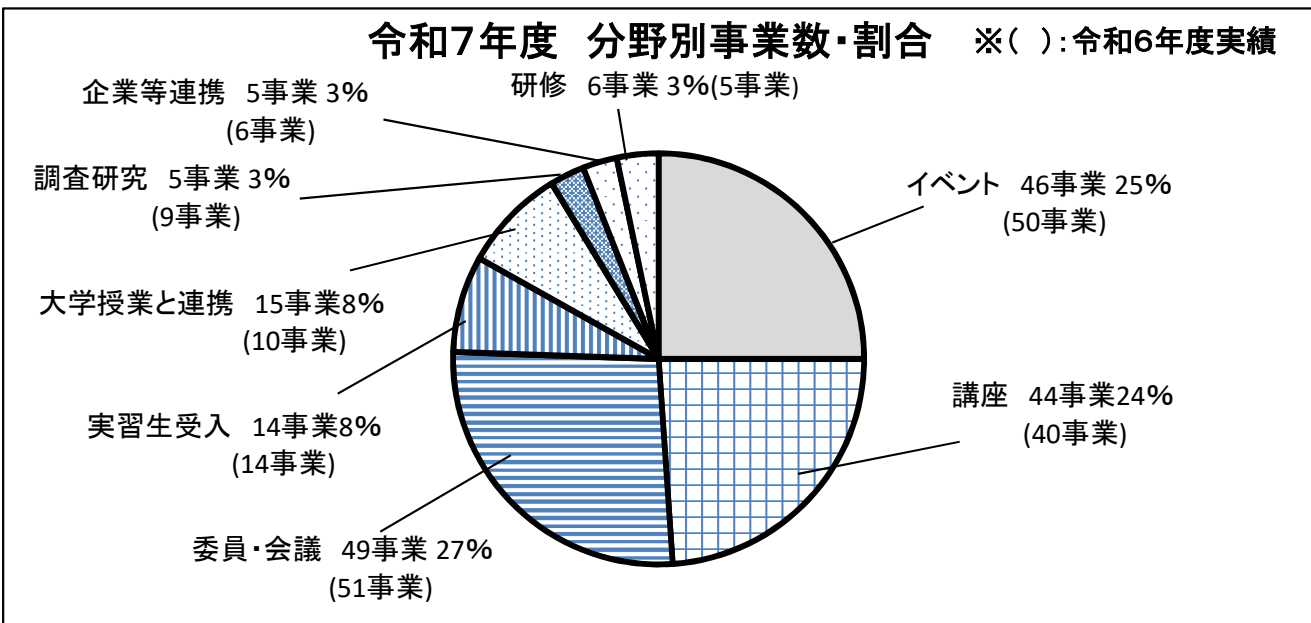
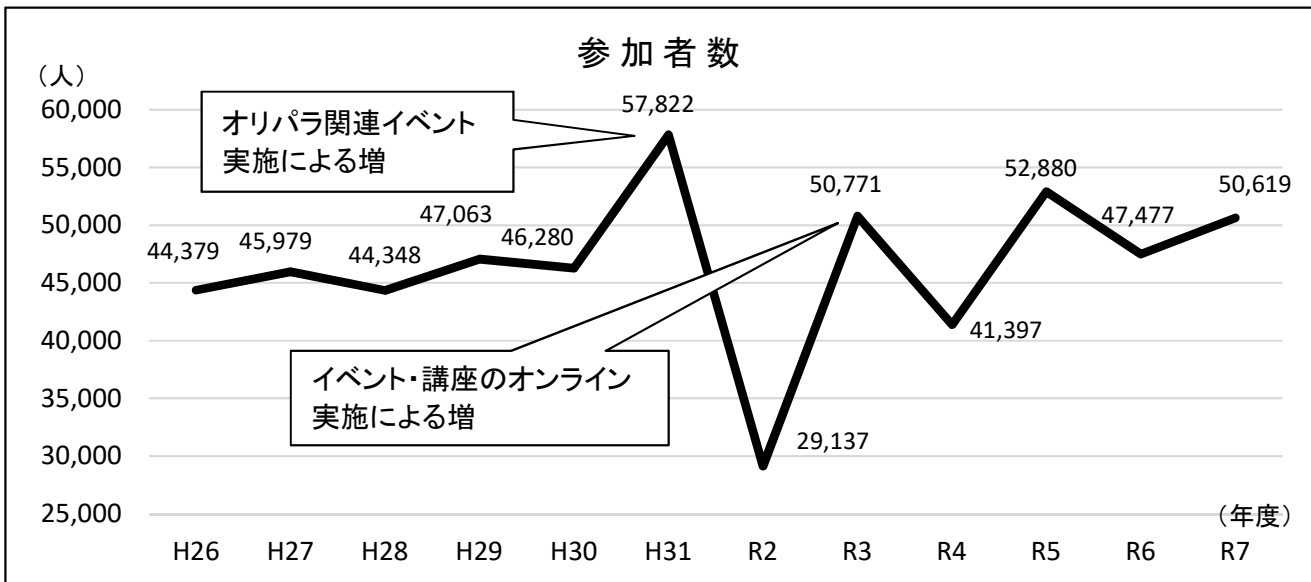
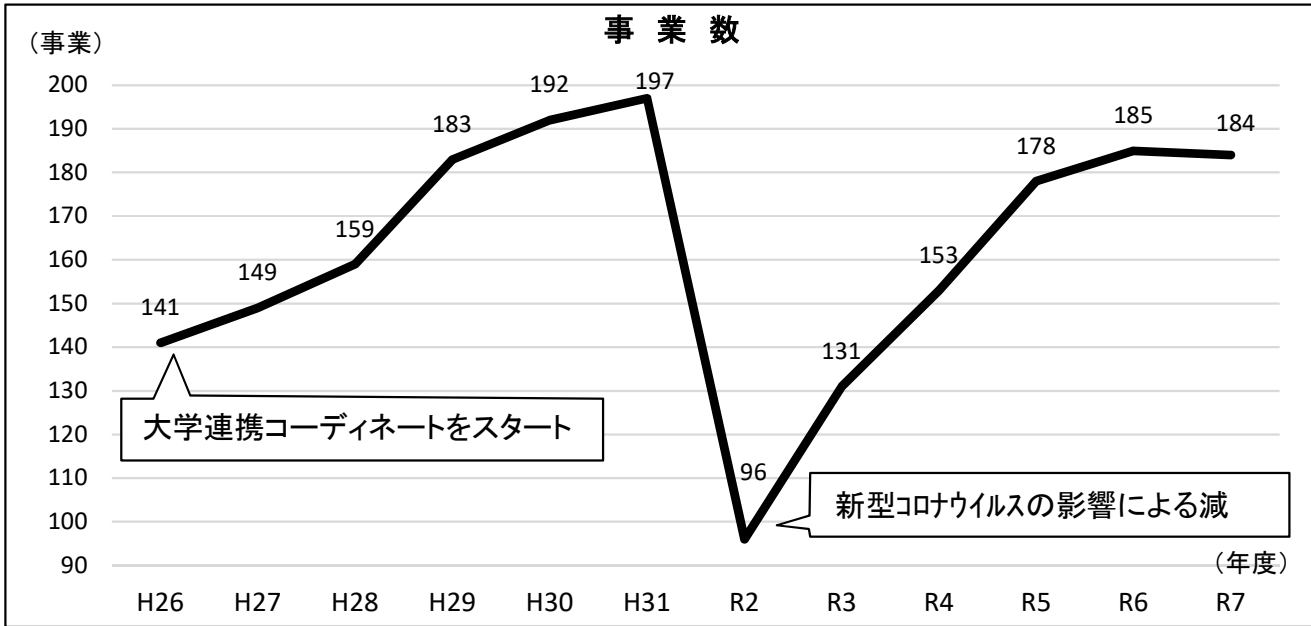
## **6 調査結果の活用について**

- (1) 各大学の専門性を活かした事業を展開できるよう、庁内各部署と情報を共有していく。
- (2) 大学連携事業に関する行政評価の指標として活用する。
- (3) 区ホームページに掲載し、連携事業の区民への周知を図る。

## **7 今後の方針**

- (1) 区民ニーズをとらえた大学連携事業の充実を図るため、区と大学による協議を進めていく。
- (2) 庁内関係部署との連絡会等における情報共有や発信を強化し、事業全体の見える化を進める。
- (3) 地域や企業・団体と大学の連携企画や学生の地域活動をサポートし、区民が大学を身近に感じる環境づくりに取り組んでいく。

# 六大学との連携事業



令和7年度 六大学との連携事業一覧(事業区分別)

本表の並び順について  
 「事業区分」①イベント②講座③委員、会議④実習生受入⑤大学授業と連携⑥調査研究⑦企業等連携⑧研修の順  
 「事業区分」の中は、「大学」順、「主な対象者」順  
 なお、「大学」、「主な対象者」は、下記の順で記載  
 「大学」(足立区での開設順)放送大学 東京藝術大学 東京未来大学 帝京科学大学 東京電機大学 文教大学  
 「主な対象者」(年齢を基準に区分)幼児 小学生 中学生 高校生 大学生 高齢者 全区民など ※対象者が上記区分をまたがる場合、主な対象者を優先

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課
1	イベント	東京藝術大学	幼児～中学生	足立区における多層的な文化芸術環境に関する調査研究委託事業「音楽教育支援事業」	大学院音楽研究科	市川恵准教授	1 学校希望制にて、出張演奏会の実施や部活動指導等の実施 2 授業補助等の映像コンテンツの作成・配布 3 音楽教諭研修会の実施	対面	通年	—	—	10,839	—	学校運営部	青少年課
2			小学生	アートアクセスあだち 音まち千住の縁藝大千住おぼけキャンパス	音楽環境創造科/国際芸術創造研究科	長島確准教授	東京藝術大学千住キャンパスをより地域に開かれた場にするを目標とする千住キャンパスをおぼけ屋敷に見立てて、演劇、ダンス、音楽とさまざまな表現方法で演出する。	対面	7/26、27	2	50組	158	—	政策経営部	シティプロモーション課
3			小中学生	アートアクセスあだち 音まち千住の縁「イミグレーション・ミュージアム・東京」	音楽環境創造科/国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	現代アートの手法を用いて、地域に暮らす外国人との交流を通して多文化社会を紐解く岩井成昭(秋田公立美術大学教授、東京藝術大学非常勤講師)のプロジェクト。区内の小学校1校と中学校1校(スマイル教室含む)へ海外ルーツを持つアーティストを派遣する等、アートを通じて多文化社会を考えるエデュケーション・プログラムを実施した。	対面	6/23、7/1、3、4、6、10、15、1/7、2/5、6	10	—	188	—	政策経営部	シティプロモーション課
4				足立区における多層的な文化芸術環境の創造に関する調査研究委託事業「芸術によるまちづくり事業」	音楽環境創造科	田村文生教授	コンサートや動画配信、ワークショップなどを通して、区民の文化芸術への関心を高め、文化芸術を通して生活の質の向上及び足立区の個性創造を図るとともに、区内文化芸術振興に資することを目的とする。 コンサートやワークショップ(R5年度から)を年4～5回で実施。その一部を後日動画配信する。	オンライン、対面	6/13、9/13、11/3、12/20、2/7	5回	900、100、280、100、54	887	—	生涯学習支援室	地域文化課
5				アートアクセスあだち 音まち千住の縁「Memorial Rebirth 千住」	音楽環境創造科/国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	無数のシャボン玉で見慣れた景色を変容させ、新たな記憶を生む、現代美術家・大巻伸嗣によるアートパフォーマンス作品を軸に、地域住民との協働で展開するプログラム。しょうぶまつりのほか、都市農業公園で開催された路地裏アートプロジェクトでのパフォーマンスを行った。	対面	6/7、8、15	3	—	1,074	—	政策経営部	シティプロモーション課
6				アートアクセスあだち 音まち千住の縁「千住だじゃれ音楽祭」	音楽環境創造科/国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	作曲家の野村誠と公募が集まった市民による音楽団体「だじゃれ音楽研究会」が、多様な人々との共創を通じて、だじゃれと音楽が結びついた「だじゃれ音楽」を深めていくプロジェクト。事前リハやパフォーマンスを実施し、仲間づくりを行い、千住スポーツ公園で1010人の演奏者による大型イベント「キタ！千住の1010人」を実施した。	対面	5/25、6/7、8、13、14、30、7/29、8/20、24、25、28、29、9/7、11、14、15、17、18、26～29、10/5、8、9、11、12、1/12、2/1、3/28、29	30	—	8,248	—	政策経営部	シティプロモーション課
7				アートアクセスあだち 音まち千住の縁 拠点形成事業「仲町の家」	音楽環境創造科/国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	江戸時代に建てられた旧家の日本家屋を、アートの拠点・文化交流施設として管理運営している文化サロン。さまざまな人や団体とともに家の活用法を探る「パイロットプログラム」では、特に創作・表現意欲のある若手アーティストや学生の活躍・挑戦の場となっている。千住宿開宿400年の今年は関連事業の表現の場としても機能した。	対面	通年	156	—	8,301	—	政策経営部	シティプロモーション課
8				アートアクセスあだち 音まち千住の縁「千住・人情芸術祭 1DAY パフォーマンス表現街」	音楽環境創造科/国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	地域の人と場所との関係性に着目した、新たな「縁」を結ぶことを目指し、公募パフォーマー・ゲストアーティストらが、千住ほんちよう商店街等で同時多発的に歌や踊りなどのパフォーマンスを繰り広げた。当日のパフォーマンスだけでなく、ゲストアーティストが開催までの期間ほんちよう商店街のスケッチを行い絵を展示してもらうなど、地域との新たな縁を紡いだ。	対面	5/25	1	—	9,823	—	政策経営部	シティプロモーション課
9				全区民(保育者)	足立区における多層的な文化芸術環境に関する調査研究委託事業「福祉と子育て支援事業」	音楽文化専攻音楽文芸	畑瞬一郎教授	文化芸術への区民の関心を高め、文化芸術を通して生活の質の向上及び足立区の個性創造を図るとともに、多層的な文化芸術環境の創造に関する調査研究を実施し、今後の区内文化芸術振興に資することを目的とする。 ・具体的事業は以下のとおり。 ①区内保育施設の音楽活動に、音楽療法のノウハウとスキルを活用するため、出張型園内コンサート及び園内研修を実施 ②保育者を対象に音楽を通して、乳幼児期と関わる意義とその方法の理解を深め、保育実践につながる具体的な音楽活動(おとあそび研修) ③障がいのある子どもと、その家族を対象としたコンサート(二部制)	対面	①6/10、24、7/1、8、15、22、23、29 ②9/9、25、30、10/7、23、28、11/11、1/28 ③11/24	18	①園によって異なる ②園によって異なる ③午前・午後 各部 定員80名	758	1,800,000	子ども家庭部

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課		
10	イベント	東京未来大学	幼児、小学生	こどもみらい祭	—	—	大学生と千住地域の小学生が実行委員となって出店等を行った。主な来場者は地域の親子。	対面	7/12	1	—	559	—	政策経営部	シティプロモーション課		
11		帝京科学大学	幼児	ゆるスポ広場in学びっこフェスタ	—	SATCMB(学生団体)	大学生と体を動かしながら、ゆるスポーツを楽しむ。	対面	5/6	1	—	263	5,000	地域のちから推進部	生涯学習支援課		
12				のびのびプレイデイ	幼児保育学科	津田彰教授/飯泉祐美子教授/今西ひとみ教授/且直子教授/呂曉彤教授/三石美鶴特任教授/木場有紀准教授/富岡麻由子准教授/松山寛講師/渡部晃子講師/安部久美助教/小林咲里亜助教/田口直子助教/林直美助教/渡辺令子助教/植木岳雪教授/大日向浩教授/倉山智春准教授/加藤大和講師/堀和芳教授/森長真一准教授/三好哲平特任助教	大学内に準備された複数の遊びのブースを親子で自由に遊びながら、家でもできる遊びを学ぶ。	対面	12/6	1	100	59	155,000	学校運営部	青少年課		
13				小学生	夢の体験教室	学校教育学科	植木岳雪教授/大日向浩教授/倉山智春准教授/加藤大和講師	小学生が複数の科学実験を体験しながら大学生活を体験する。	対面	8/23	1	100	96	—	学校運営部	青少年課	
14				中学生	体験！1日大学生	生命科学科/自然環境学科/アニマルサイエンス学科	堀和芳教授/森長真一准教授/三好哲平特任助教	中学生向けにアレンジした大学の講座を受講することで、大学生活を体験する。	対面	8/23	1	80	80	90,000	学校運営部	青少年課	
15				大学生	拉致問題啓発パネル等の展示	—	—	「北朝鮮人権侵害問題等啓発週間12/10～16」にあわせた啓発事業として、啓発パネル・のぼり旗等を大学構内に展示。	対面	12/10～16	1	—	—	—	総務部	総務課	
16				全区民	学びピアお正月イベント 日本のお正月を楽しもう	国際交流センター	陳麗麗氏	イベント内でのコーナーを担当(異文化交流体験)。	対面	1/12	1	250	310	—	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
17					清掃美化活動実施団体	—	—	大学として団体登録。月1回以上、定期的に清掃活動を実施する団体に対し、年1回、区が5,000円以内の清掃物品を進呈、及びホームページ等で活動紹介を行う。	対面	月1回以上	12回以上	—	48	—	地域のちから推進部	地域調整課	
18					防災フェスティバルへの出展	アニマルサイエンス学科	山本和弘教授	10/11～12に荒川河川敷で実施した区民まつり会場にて、防災フェスティバルを実施。協定締結の関係機関を中心に防災の普及啓発を目的とした。	対面	10/11、12	1	—	—	—	危機管理部	災害対策課	
19					高校生によるあだち未来スケッチ	地域連携課/ボランティア部らいふ	深澤氏/塩澤氏	基調講演講師として深澤氏、および塩澤氏に講演していただく。	対面	11/16	1	50	41	—	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
20				全区民	花いっぱいコンクール	生体反応制御研究室	—	花いっぱい運動の一環として実施。大学敷地内の花壇で花の栽培を行い、コンクールに参加する。	対面	年2回	2	—	20	—	—	地域のちから推進部	地域調整課
21					あだち国際交流フェア2025「世界のおそび体験」ブース出店	—	—	国際交流イベントを通じて、文化や生活習慣等の多様性を相互に理解し、多文化共生社会の発展を図ることを目的とする。東京電機大学はあだち国際まつりに参加していた経緯から依頼。昨年度から名称を変えてイベントを開始し、昨年度に引き続き外国の文化体験を目的に、学生や留学生に各国のおそびを紹介して貰った。	対面	11/23	1	—	750	—	—	地域のちから推進部	地域調整課
22					北千住美化推進協議会による秋の清掃活動	—	—	—	北千住美化推進協議会として、駅周辺の清掃活動を実施。大学敷地内をごみ回収場所として提供してもらっている。	対面	11/8	1	—	135	—	—	地域のちから推進部
23		—	千住花*花会		ボランティア部「らいふ」	—	花いっぱい運動の一環として実施。北千住駅ペDESTリアンデッキの花壇で花の植替えを行う。	対面	年4回	3	—	9	—	—	地域のちから推進部	地域調整課	
24		文教大学	小中学生	夏休みスペシャル！小中学生ナマガくん広場	人間科学科	二宮雅也教授ゼミ生	大学生による夏休みの子供の居場所。	対面	7/20、27、8/3、17、24、31	6	10	73	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課		
25	イベント	文教大学	小中学生	あだち子ども未来起業塾	経営学科	田中克昌准教授	小学4～6年生を対象に、SDGsについて学びながら、起業の一連の流れを体験する事業に、田中准教授のゼミの学生がグループメンターとして参加。令和5年度から事業開始。	対面	7/31、8/1、2	3	28	79	—	産業経済部	企業経営支援課		
26				日本の伝統文化を楽しもう 盆踊り&縁日	人間科学科	二宮雅也教授ゼミ生	大学生が中心となって縁日や盆踊りを行う。	対面	8/10	1	150	217	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		
27				花畑フェスティバル	—	ダンスサークルBUZZ	5か年計画主要事業「ハニカムフェス」のプレイベントとして昨年に続いて2回目の実施。ダンスイベント、ワークショップ、ボードゲーム体験を実施。	対面	8/24	1	200	873	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		
28				文教マルシェ	地域連携課	—	—	文教大学東京あだちキャンパスへ4月からアプローチし、例年行われているマルシェに初めて出展。多世代向けに先進的な福祉用具展示をメインとした出張相談窓口を開催。主催・実行委員である文教大学地域連携課や足立成和信用金庫の担当者はもとより、各事業者ともメールや電話、対面で幾度も打ち合わせを行った。雨が降る中で例年より少なかったものの多数参加者があった。圏域だけでなく、隣接する草加市や保木間・一ツ家方面からの参加者も多かった。また、現役世代や小中学生、文教大生も参加が目立った。展示物の中では、特に立ち上がり支援の電動ベッド、電動車椅子が人気で新鮮な体験となった様子。ベッドセンサーでバイタル測定ができる展示では、医療職の反応があった。併せて、包括事業、脳活ラボ、認知症理解、孤立ゼロPJTの周知も行った。	対面	10/26	1	—	139	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
29				文教大学 東京あだち図書館・花畑図書館 共同展示 「足立から江戸を知る/見る/読む 千住宿開宿400年記念」	図書館課	—	—	文教大学東京あだち図書館で実施した「千住宿開宿400年記念」展示を、花畑図書館の特集棚でも展開した。千住宿や江戸時代の街道文化、江戸の人々の暮らしに関する資料を中心に、両館で共同選書した資料を展示した。	対面	11/1～27	1	—	—	—	地域のちから推進部	中央図書館	
30				「出張！世界を旅するおはなし会-絵本でめぐる音楽の旅」	図書館課	—	—	花畑図書館の「世界を旅するおはなし会」を基に、文教大学学園祭で「絵本でめぐる音楽の旅」を実施。絵本の読み語りに加え、レインスティックやカリンパの体験、紙コップ・マラカスや紙皿カスターネットなどの簡単な楽器づくりワークショップを行った。	対面	11/8	2	なし	48	—	地域のちから推進部	中央図書館	
31				くらしフェスタ(消費生活展)	国際観光学科/国際理解学科	黛陽子准教授/渡邊暁子准教授	—	くらしフェスタは、消費者団体などの活動成果の展示や、官公庁・生活関連企業などの情報提供を通じて消費者意識の啓発を図ることを目的とした内容。エシカル消費をテーマとして、黛ゼミ出展ブースでは、バリ島農村観光プロジェクトにより村人が作成した紙すきを利用して大学生が開発した商品を販売及びその場で簡単に手作りできるワークショップ式販売を実施。渡邊ゼミ出展ブースでは、NPO法人ハロハロなどの紹介・ミサンガ作りやネームタグ作りなどワークショップ、カードケースなどの販売を実施。	対面	10/25	1	—	637	—	産業経済部	産業政策課	
32				華又祭 エラビーシール デザイン 総選挙	地域連携課	—	—	主催者教育事業の一環として、令和4年度から学園祭に出展。気に入ったエラビーシールのデザインに投票してもらい、投票数が多かったものを実際にシール化した。その他、ストラックアウト、輪投げゲーム、アンケートを行い、参加者には啓発グッズを配付した。	対面	11/8、9	1	—	452	—	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局	
33				花畑ガイドウォーク「千住宿！？草加宿」	—	—	澤内隆講師	桜花亭での講座のあと、実際に花畑地区を歩きながら、千住宿や地名について深掘りし、歴史について学べるガイドツアー。ガイドツアーコース：桜花亭→毛長川沿い→花畑浅間神社(富士塚)→桜花亭花畑地区を知っていただく機会として実施。	対面	11/23	1	20	11	—	道路公園整備室	公園維持課	
34				トイレアートプロジェクト	教育学部	—	—	学生、児童を巻き込んだ企画とすることで、自分が携わったデザインが残り、公園に愛着を持ってもらえる。公園トイレをきれいにし、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを進める。	対面	12/13	1	—	40	—	道路公園整備室	パークイノベーション推進課	
35				花畑図書館出張展示「えほんオーケストラ」	図書館課	—	—	文教大学東京あだち図書館のメイン特集コーナーにて、共同展示を行った。花畑図書館で開催している「世界を旅するおはなし会」で紹介した音楽にまつわる絵本を展示した。	対面	10/30～11/30	1	—	—	—	地域のちから推進部	中央図書館	
36				花畑図書館出張ミニ展示「世界を旅するおはなし会」	図書館課	—	—	文教大学東京あだち図書館の入口にて、花畑図書館で毎月開催している「世界を旅するおはなし会」にて使用した本を展示した。	対面	4月～3月	9	なし	—	—	地域のちから推進部	中央図書館	
37				東京藝術大学/ 東京未来大学/ 帝京科学大学/ 東京電機大学/ 文教大学	大学生	地下鉄サリン事件30年経過に伴うパネル展	—	—	若者への周知のため回顧展キャラバン。	対面	4/21～25、5/26～30、6/9～13、6/16～19、7/24～25、9/16～19	6	—	—	—	危機管理部	危機管理課
38				東京藝術大学/ 東京未来大学/ 帝京科学大学/ 文教大学	小中学生	小学校自然教室事業(日光・赤城・那須甲子・磐梯)	—	—	小学校5年生の国立施設(赤城・那須甲子・磐梯)自然教室、6年生の日光自然教室に随行し、教員の補助をする指導補助員・養護指導員として大学生が参加している。	対面	5月～2月	—	—	33	—	学校運営部	学務課
39		東京藝術大学/ 東京未来大学/ 東京電機大学/ 文教大学	全区民	あだち大学フェス	—	—	秋に開催される各大学の大学祭をPRすることを目的に、学生が実行委員となって区内大学の複数のサークル等によるワークショップ、研究成果の展示などを行った。シティプロモーション課は千住宿400年のPRブースを出展。	対面	8/29	1	—	250	—	政策経営部	シティプロモーション課		

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課	
40	イベント	東京藝術大学/ 帝京科学大学/ 文教大学	全区民	春のごみゼロ地域清掃活動	—	—	区の「春のごみゼロ地域清掃活動」事業への協力を依頼。指定期間中に、大学周辺の清掃活動を実施。	対面	4、5月毎週月曜、 5/16、5/27	約10回	—	72	—	地域のちから推進部	地域調整課	
41		東京未来大学/ 帝京科学大学/ 東京電機大学/ 文教大学	大学生	食育月間	—	—	食育月間ポスターの掲示及びびりーフレットの配布、食堂内でのベジタベライフPRのぼり旗等の設置。	対面	6/1～30	—	—	—	—	衛生部	こことからだの健康づくり課	
42		東京未来大学/ 帝京科学大学/ 東京電機大学/ 文教大学	全区民	秋のごみゼロ地域清掃活動	—	—	区の「秋のごみゼロ地域清掃活動」事業への協力を依頼。指定期間中に、大学周辺の清掃活動を実施。	対面	10/1～11/30	約10回	—	—	120	—	地域のちから推進部	地域調整課
43		東京未来大学/ 帝京科学大学/ 東京電機大学		第4回大学生によるあだち未来スケッチACTION	—	—	大学生による地域活動の発表会。区内大学をはじめとした近隣の大学も参加。	対面	6/29	1	—	—	77	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
44		東京未来大学/ 帝京科学大学	高校生	高校生向け大学見学会	—	—	青井高校の生徒が大学を見学。帝京科学大学では模擬授業も行った。	対面	7/25、7/29	2	—	—	4	—	政策経営部	シティプロモーション課
45		東京未来大学/ 東京電機大学/ 文教大学	全区民	あだちN祭2025ボランティア	—	—	「NPOを知り、体験してもらおう」ことを目的に区内で活動するNPO団体やCSR企業が出展するイベント。大学連携を図るため、大学にボランティアを募った。	対面	11/15、16	1	—	—	11	—	あだち未来創造室	SDGs・協創推進課
46		帝京科学大学/ 東京電機大学		未来へのおくりものプロジェクト「学生×子ども 未来をつくるフェス」	—	—	子ども向けの軽スポーツや楽しい体験など盛りだくさんのイベント。	対面	2/22	1	200	—	320	24,692	地域のちから推進部	生涯学習支援課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課
1	講座	放送大学	全区民(16歳以上の方)	発達障害とグレーゾーンの今日的課題	—	董倫子客員教授	発達障害に関する基礎知識と社会の動き、支援の現状について解説。	ハイブリッド	2/1	1	50	45	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
2		東京未来大学	幼児	親子で楽しむ 着ぐるみ運動会	こども心理学科	今井康晴准教授/西村実穂准教授/岩井真澄講師	大学生が企画したオリジナル運動会を親子で楽しむ。	対面	6/14	1	30組	38	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
3				絵本とピアノの読み聴かせ	こども心理学科	高地誠子准教授/ゼミ生	3分野事業の一つとして、図書館で実施。	対面	11/15	1	10組	6	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
4				親子で楽しむクリスマスコンサート	こども心理学科	高地誠子准教授/ゼミ生	学生と一緒にクリスマスソングを歌ったり、合奏したりするコンサート。	対面	12/21	1	30組	75	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
5				中学生	中学生のための心理学講座	モチベーション行動科学科	磯友輝子教授	大学のキャンパスで、心理学をテーマにした体験学習型授業に参加し、ソーシャルスキルについて学ぶ。	対面	2/15	1	25	14	—	学校運営部
6			中高生	アートワークショップ	こども心理学科	高橋文子准教授	大学教授と大学生の指導のもと、講義・造形活動の実施をとおして豊かな感性や自己表現力を養う。	対面	6/29	1	25	31	—	学校運営部	青少年課
7			小中学生の保護者	親子のコミュニケーション	モチベーション行動科学科	磯友輝子教授	心理学を専門とする大学教授から、思春期の子どもの感情を理解・コントロールする方法や、互いを尊重しあう会話のコツなどについて学ぶ。	対面	6/15	1	25	29	—	学校運営部	青少年課
8			全区民	出張講座「キラキラボトルを作ろう！」	エンロールマネジメント局	楠正宏氏/棚倉和沙氏	東京未来大学学園祭MIRAI FES.2025にて出張講座を実施。	対面	11/9	4	12	51	—	環境部	環境政策課
9		教科書には書かれていない歴史を学ぶ 古文書講座—江戸時代の地域社会—		モチベーション行動科学科	山崎義弘准教授	現足立区域をはじめとする地域社会に関する古文書を読み解く。	対面	7/4、11、18	3	40	76	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課	
10		教科書には書かれていない歴史を学ぶ 古文書講座—江戸時代の地域社会 其の二—		モチベーション行動科学科	山崎義弘准教授	現足立区域をはじめとする地域社会に関する古文書を読み解く。今と江戸時代の税制に関する古文書を読む。	対面	10/17、24、31	3	40	73	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課	
11		東京未来大学	全区民	教科書には書かれていない歴史を学ぶ 古文書講座—江戸時代の地域社会 其の三—	モチベーション行動科学科	山崎義弘准教授	足立区域に関する古文書を読みながら解説する。	対面	2/13、20、27	3	40	61	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
12				学生と楽しくフレイル予防 千住まち歩きと健康づくり	モチベーション行動科学科	森下一成教授/ゼミ生	学生の企画したまち歩きコースを学生のガイドで楽しむ。	対面	11/8	1	15	6	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
13				映画「大きな家」上映会と座談会	こども心理学科	越川葉子専任教員	映画「大きな家」の上映と、養護施設職員を交えた座談会を実施。	対面	11/29	1	70	37	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
14			残したい記憶を絵日記のように描く 記憶画講座(2日制)	こども心理学科	高橋文子准教授	記憶画について説明し、実際に描く。	対面	2/20、3/6	2	20	34	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課	
15			—	ぼうけんあそびサポーター講習会講師	こども心理学科	横畑泰希准教授	ぼうけんあそびに関わるサポーターに対して、子どもとの関わり方についてアドバイスをいただく。	対面	2/21	1	—	6	—	道路公園整備室	公園維持課
16		帝京科学大学	小学生と保護者	今こそ親子で！育てよう！しなやかで強いカラダ	学校教育学科	持田尚教授	子どもの運動指導に携わる大学教授から、親子で楽しみながらできる体づくり運動や家庭で続けられるコツを教わりながら、子どもの基礎的動作(走る・投げる・跳ぶ)を学び、効率的な体の動かし方を身につける。	対面	11/15	1	40	49	—	学校運営部	青少年課
17			大学生	認知症高齢者支援事業	医療福祉学科	宮本佳子講師	医療福祉学科1年生の授業の枠内で、「認知症になっても住み続けられるまち足立」を目指し、認知症講座を実施。 【座学】認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座。	対面	7/15、22	2	—	48	—	高齢者施策推進室	地域包括ケア推進課
18			動物看護コース学生の見学実習	アニマルサイエンス学科	彦野弘一教授	飼育上の留意点、動物園の役割、教育活動紹介などについて紹介。	対面	6/11、6/25、7/9	3	—	75	—	道路公園整備室	公園維持課	

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課
19	講座	帝京科学大学	大学生	団体対応	アニマルサイエンス学科	野田英樹 准教授	大学3年生に向けて生物園の成り立ちと活動について説明。	対面	9/5	1	—	17	—	道路公園整備室	公園維持課
20			高齢者	「あなたの健康づくりを提案します！」大学生が地域のシニアの話を聴く会	看護学科	糸井和佳教授	地域看護学総合実習として、2日間の授業を実施。1日目は地域高齢者のニーズを把握し、2日目はそのニーズに基づいた提案を学生がプレゼンし交流する。	対面	8/22、29	2	10名程度	13	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
21				おしゃべり処	看護学科	糸井和佳教授ほか	地域のシニアと看護師を目指す学生とおしゃべりの場を傾聴ボランティアがコーディネートしながら実施する。	対面	10/7、14	2	10	22	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
22			全区民	あだちの大学リレーイベント企画「大学で学ぼう もっとココロがラクになる生き方」	看護学科	清野純子教授	六大学の特色を活かした区民向け講座等をリレーして実施。医療現場で患者と向き合ってきた経験をもつ講師から、他者との関係づくりのコツやストレスから心を守る方法を学ぶ。	対面	11/29	1	100	79	—	政策経営部	シティプロモーション課
23				ストレスに負けない！ 睡眠の質を高める食事・運動・休息	自然環境学科/総合教育センター	小林亮太講師	良質の睡眠をとり健康生活を送るために、睡眠と食事、睡眠と運動、睡眠と休息の関係をエビデンスに基づいて紹介する。	対面	4/12	1	50	43	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
24		健康寿命キーワードとして「骨」を考える		東京理学療法学科	藤田博暁教授	骨に関するレクチャーと骨密度測定、体力測定、対策としての実技を行う。	対面	9/20	1	50	48	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課	
25		東京電機大学	小学生	Chat GPTを使って大学生とウェブサイトを作ってみよう！	—	ボランティア部らいふう	大学生と一緒に考えながら、自分の思い描くウェブサイトを作る。	対面	8/5	2	10	16	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
26				あだちの大学リレーイベント企画「ひらめきをカタチにする夏 生成AIでポスターを作ろう！」	英語教育系	宍戸真教授	六大学の特色を活かした区民向け講座等をリレーして実施。小学5・6年生を対象に、大学生と一緒に、生成AIを使って、ポスターを作成する。	対面	8/26、27	4	15	45	—	政策経営部	シティプロモーション課
27			小中学生	関原の森・愛恵まちづくり記念館指定管理者事業「夏休みキッズ模型講座」	建築学科	都市計画研究室学生	子どもを対象に住環境教育や建物作りを学ぶワークショップ。講座名は「親子で挑戦！建築模型づくり！」研究室を通じて依頼した学生が参加。	対面	7/27、8/3	2	12	15	—	建築室	建築防災課
28				科学・ものづくり体験教室【大学体験】	先端機械工学科	小林宏史教授	大学のキャンパスで、実際に講義を受けながらものづくり体験。大学のキャンパスも紹介。	対面	8/2	1	20	17	—	学校運営部	青少年課
29				プログラミング教室	デザイン工学科	土肥紳一教授	大学のキャンパスで、プログラミングをテーマにした講座を実施。本格的な内容を大学で体験する。	対面	9/27	1	15	15	—	学校運営部	青少年課
30			科学・ものづくり体験教室【動画配信】	自然科学系列/応用化学科/自然科学系列/情報メディア学科/先端科学技術研究科/電気電子システム工学科	田中里美講師/保倉明子教授/鈴木孝宗講師/津國和泉助教/長澤光晴教授/井上竜ノ介助手/佐々木元氣氏/五十嵐洋教授	自宅で動画をみながら、科学&ものづくり体験。複数のコースから好きな1コースを選んで体験する。	オンライン	8/1~31	1	170	171	504,006	—	学校運営部	青少年課
31			全区民	東京電機大学連携講座「生活の中のロボット技術と人の関わり」	ロボット・メカトロニクス学科	石川潤教授	身の回りの生活で人と関わるロボットを学び、2足歩行ロボットの技術からAIロボットや自動運転車との付き合い方、また介護・生活支援・医療から地雷探知除去のロボット活用まで、ロボット工学の研究とその事例の講義。	ハイブリッド	1/17	1	50	13	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課
32			全区民(16歳以上の方)	電大de学びピアノコンサートバイオリンとチェロの調べ	—	—	—	千住キャンパス1号館100周年ホールで出前コンサートを実施。	対面	10/18	1	100	103	120,000	地域のちから推進部
33	考古学と科学で読み解く文化財～古代ガラスの事例から			応用化学科	阿部善也助教	日本出土のガラスのルーツを辿る考古化学の旅や組成分析が活用されている事例を通して、非破壊検査とは何かを学ぶ。	ハイブリッド	3/28	1	50	34	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課	
34	イブニングセミナー「トイレ8」/万博トイレのあたらしい「かた」	建築学科		菅原大輔准教授	トイレ8のコンセプトに基づき、若手建築家が大阪万博で設計したトイレについて語ってもらう。	対面	12/5	1	100	43	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課	
35	講座	東京電機大学	全区民(16歳以上の方)	産学連携技術促進事業「新製品開発に向けたパワーエレクトロニクス・制御技術の紹介」	ロボット・メカトロニクス学科 他	岩瀬将美教授 他	パワーエレクトロニクスや制御技術を紹介し、新製品開発のヒントを得る。	対面	6/26、7/3	2	40	23	—	産業経済部	企業経営支援課	
36				産学連携技術促進事業「省エネ、医療に関連するセンシング技術の紹介」	電子システム工学科 他	小松教授 他	省エネや医療センサ技術を紹介し、新たな製品や事業を展開するきっかけを作る。	対面	11/13、20	2	40	16	—	産業経済部	企業経営支援課	
37				産学連携技術促進事業「電大の面白い研究室を見学してビジネスのヒントを得よう！」	情報システム工学科 他	荒川俊也教授 他	大学の様々な最新の研究に触れて、ビジネスのヒントを得る。	対面	2/19	1	30	8	—	産業経済部	企業経営支援課	
38			—	創業支援施設3施設合同セミナー	—	—	区内創業支援施設「かがやき」「かけはし」「あかつき」3施設合同による創業者対象セミナー。	対面	6/27、10/16、2/19	3	—	51	—	産業経済部	企業経営支援課	
39		小学生	あだちの大学リレーイベント企画「国と国とのつながりがわかる！音楽で世界を学ぼう！」	経営学科	高良佑樹専任講師	六大学の特色を活かした区民向け講座等をリレーして実施。小学3～6年生を対象に、世界の音楽を聞きながら、国と国とのつながりを楽しく学ぶ。	対面	9/28	2	20	34	—	政策経営部	シティプロモーション課		
40		小中学生	OからENGLISH	国際理解学科	塩澤泰子教授	絵本をもとに、身体を動かして英語の面白さを身近に感じるレクリエーションやジェスチャーゲームを体感する。	対面	11/2	2	25	32	—	学校運営部	青少年課		
41		文教大学	文教大学連携「蛍の光」の歴史 歌から近代史を学ぶ	地域連携センター	早川明夫講師	ふだんのくらしの中にある身近なものにも歴史があり、それを知る事で社会の変遷を見ることができる講座。	対面	7/6	1	50	33	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		
42		全区民(16歳以上の方)	春から始めるボランティア！身近な学習センター活用術	人間科学学科	二宮雅也教授	ボランティア活動についての講義と活動紹介を行う。	対面	3/21	1	20	15	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		
43		全区民(16歳以上の方)	スポーツと人権	人間科学学科	二宮雅也教授	スポーツと人権の歴史などを中心に学ぶ。	対面	12/13	1	30	19	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課		
44		帝京科学大学/東京電機大学	全区民(16歳以上の方)	平和を願うチャリティーコンサート(能登半島地震復興支援)	—	—	—	学生によるコンサート。参加費は全額日赤を通じて能登半島地震復興支援に寄付する。	対面	3/7	1	100	48	—	地域のちから推進部	生涯学習支援課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課
1	委員会、会議	東京藝術大学	—	あだち区展2025絵画部門審査会	社会連携センター	栗原良彰准教授	外部審査員として、絵画部門出品作品から入賞作品を選考する。	対面	6/22	1	3	3	—	生涯学習支援室	地域文化課
2				あだち区展2025図工・美術部門審査会	絵画科	小瀬村真美准教授	外部審査員として、図工・美術部門出品作品から入賞作品を選考する。	対面	6/23	1	5	5	—	生涯学習支援室	地域文化課
3				足立区文化芸術劇場運営評価委員会	音楽環境創造科/大学院国際芸術創造研究科	熊倉純子教授	芸術劇場の施設運営を円滑に推進するため、シアター1010指定管理者の評価。	対面	1/22	1	10	5	—	地域のちから推進部	地域文化課
4		東京未来大学		居場所を兼ねた学習支援事業委託プロポーザル選定委員	こども心理学科	小林久美教授	プロポーザル選定委員会の学識委員(委員長)。令和元年度から継続的に就任いただいている。	対面	8/12、10/14、12/25	3	7	20	—	福祉部	生活支援推進課
5				子ども支援専門部会特別部会員	こども心理学科	小谷博子准教授	子ども支援専門部会の特別部会員。	対面	7/22、12/16、3/17	3	—	60	—	子ども家庭部	子ども政策課
6				足立区再犯防止推進協議会	こども心理学科	出口保行副学長兼学部長	再犯防止に関わる区内団体との情報共有の場として設立。	対面	3/13	1	—	25	—	福祉部	福祉管理課
7				足立区地域自立支援協議会	こども心理学科	小谷博子准教授	足立区地域自立支援協議会の学識委員。こども部会会長として、本会議およびこども部会に出席。	対面	7/1、10/22、1/29、2/27	4	—	62	—	福祉部	障がい援護課
8				足立区公会計等審議会	モチベーション行動科学科	田中真奈美教授	足立区公会計条例に基づき入札及び契約手続の運用状況について調査・審議等を実施する。	対面	7/9、12/3、2/9	3	4	11	—	総務部	契約課
9				東京未来大学外部評価委員会	—	—	区職員が大学の外部評価委員として、大学の理念・目的に関する事項その他を評価する。	対面	12/22	1	—	5	—	政策経営部	シティプロモーション課
10				上沼田東公園東側創出用地活用事業者選定委員会	東京柔道整復学科	中新井田敦子准教授	上沼田東公園東側創出用地の活用事業者についての選定会の学識委員。	対面	5/16、11/7、12/5	3	—	15	—	資産活用部	資産活用担当課
11				パラスポーツ推進協議会	こども心理学科	藤後悦子教授	パラスポーツの推進について審議又は調査を行い、スポーツを通じた共生社会を実現することを目的に設置。	対面	6/12、9/1、3/30	3	26	72	—	生涯学習支援室	スポーツ振興課
12				足立区子ども施設指定管理者評価委員会	こども心理学科	佐々木由美子教授	足立区子ども施設指定管理者評価委員会の学識委員。	対面	9/19、10/27	2	—	6	—	子ども家庭部	私立保育園課
13				足立区立学童保育室指定管理者等評価委員会委員	こども心理学科	今井康晴准教授	指定管理学童保育室の業務評価の学識委員。昨年度より引き続き依頼している。	対面	10/9	1	—	5	—	子ども家庭部	学童保育課
14				教育利用研究会「小学校」	こども心理学科	小林祐一准教授	教育に関する実務者や専門家と協力し、生物園での環境教育プログラムの開発を行う。引き続き新規プログラムの開発を行う。	対面	6/17、3/6	2	9	14	—	道路公園整備室	公園維持課
15				ぼうけんあそび運営相談	こども心理学科	横畑泰希准教授	ぼうけんあそびの運営についてアドバイスをいただく。	オンライン	1/9	1	—	2	—	道路公園整備室	公園維持課
16				足立区福祉施設指定管理者等評価委員会	医療福祉学科	中里哲也准教授/山田健司学科長	福祉施設の指定管理者評価のための委員。	対面	5/6、7/15、8/6、8/29	4	—	7	—	福祉部	福祉管理課
17				足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会	幼児保育学科	旦直子教授	足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会の学識委員。	対面	9/26、10/24	2	—	32	—	子ども家庭部	子ども政策課
18				足立区立学童保育室運営業務委託選定委員	幼児保育学科	旦直子教授	業務委託学童保育室運営事業者選定の学識委員。足立区立学童保育室指定管理者選定審査会委員を依頼しており、引き続き依頼している。	対面	10/16、11/19、12/23	3	—	15	—	子ども家庭部	学童保育課
19				足立区立学童保育室及び放課後子ども教室運営業務委託プロポーザル選定委員	幼児保育学科	旦直子教授	例年指定管理学童の選定委員を依頼していたため、今年度もプロポーザル選定委員を依頼。	対面	8/18、9/25、10/31、11/6	4	—	20	—	子ども家庭部	学童保育課
20				令和7年度足立区避難所運営会議本部長・庶務本部長会議	アニマルサイエンス学科	山本和弘教授	講演を実施。テーマ「ペットも避難する時代 ～誰もが安心できる防災とは～」	対面	4/19	2	—	178	—	危機管理部	防災戦略課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課
21	委員会、会議	帝京科学大学	—	足立区ペット防災対策アドバイザー	アニマルサイエンス学科	山本和弘教授	ペット防災対策の取組を効果的に行うため、ペット防災対策や防災行政について必要な助言等を行う。また、防災に関する講演・講話を行う。	対面	12/18	1	—	4	—	危機管理部	防災戦略課
22				足立保健所窓口等運営業務委託プロポーザル選定委員	看護学科	古俣理子講師	足立保健所窓口等運営業務委託プロポーザル選定委員の学識委員。	対面	9/12、11/5、12/9	3	—	21	—	衛生部	衛生管理課
23				教育利用研究会「中学校」	幼児保育学科	高橋文字准教授	教育に関する実務者や専門家と協力し、生物園での環境教育プログラムの開発を行う。引き続き新規プログラムの開発を行う。	オンライン	9/17、3/6	2	7	13	—	道路公園整備室	公園維持課
24				教育利用研究会「幼稚園・保育園」	幼児保育学科	木場有紀准教授	教育に関する実務者や専門家と協力し、生物園での環境教育プログラムの開発を行う。引き続き新規プログラムの開発を行う。	対面	12/16、3/6	2	8	15	—	道路公園整備室	公園維持課
25		東京電機大学		足立区ユニバーサルデザイン推進会議	建築学科	山田あすか教授	足立区ユニバーサルデザイン推進会議の学識委員。	対面	6/12、1/29、3/16	3	15	32	—	都市建設部	都市建設課
26				足立区バリアフリー協議会	建築学科	山田あすか教授	足立区バリアフリー協議会の学識委員。	対面	6/12、9/5、10/1～30、2/26、3/16	6	36	131	—	都市建設部	都市建設課
27				住宅政策審議会	建築学科	山田あすか教授	住宅に関する施策の展開を推進するため「足立区住生活基本条例」に基づき設置し、住宅施策計画の審議を行う。休会中であったが、令和7年度から再開した。	対面	6/10、2/9	2	—	—	—	都市建設部	住宅課
28				教育開発小委員会	—	—	区職員が大学の外部評価委員として、教学全般に関する事項その他を評価する。	対面	9/12	1	—	10	—	政策経営部	シティプロモーション課
29				足立区個人情報保護評価委員会	情報システム工学科	松井加奈絵准教授	業務委託の安全管理措置が十分であるか評価する。	オンライン	4/22、6/20、7/17、8/13、9/25、10/24、11/20、12/15、1/7、1/15	12	—	—	—	政策経営部	区政情報課
30				足立区情報公開・個人情報保護審議会	情報システム工学科	松井加奈絵准教授	情報公開制度の重要事項に関して区長からの諮問を受けて答申する。	対面	8/7、12/26	2	—	—	—	政策経営部	区政情報課
31				足立ブランド認定選考委員	機械工学科/先端機械工学科/ものづくりセンター	松村隆教授/森田晋也教授/常川利之技術アドバイザー	足立ブランド認定に係る選考委員。	対面	8/21、10/20、12/2、1/6	4	—	—	—	産業経済部	産業振興課
32				足立区環境審議会	建築学科	百田真史教授	区の環境の保全に関して必要な事項を調査・審議を行う。	ハイブリット	5/26、9/1、2/9	3	—	—	—	環境部	環境政策課
33				プラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託プロポーザル選定委員	建築学科	百田真史教授	中間処理施設についての選定会の学識委員。環境審議会副会長。	対面	5/1、7/14 8/4	3	5	15	—	環境部	足立清掃事務所
34				創業プランコンテスト選考委員会	経営学科	鈴木誠教授	創業プランコンテスト採択者決定についての選考委員会の学識委員。	対面	6/13～7/1、7/23	2	—	9	—	産業経済部	企業経営支援課
35				創業支援施設入居者選考委員会	経営学科	鈴木誠教授	創業支援施設入居者決定についての選考委員会の学識委員。	対面	6/16、10/9、12/23、3/17	4	—	16	—	産業経済部	企業経営支援課
36				関原の森・愛恵まちづくり記念館指定管理選定等審査会(評価)	国際観光学科	青木洋高専任講師	指定管理の前年度業務の審査。	対面	8/1	1	—	6	—	建築室	建築防災課
37				あだち子どもの未来応援基金審査会	国際理解学科	山田修嗣学部長兼教授	あだち子どもの未来応援基金審査会委員(委員長)。	対面	6/9、10/27	2	—	9	—	あだち未来創造室	子どもの貧困対策・若年者支援課
38				足立区区政資料室デジタルアーカイブ推進委員会	データサイエンス学科	西川和専任講師	区政資料室が所蔵する行政資料のデジタル化およびホームページ公開の検討。	オンライン	5/13、8/26、11/13、3/12	4	—	—	—	政策経営部	区政情報課
39				学校開放事業審議会	人間科学科	二宮雅也教授	学校開放事業の適正かつ効果的な運営を図るため、教育委員会の附属機関として設置。	対面	7/28、10/27、1/30、3/12	4	16	57	—	生涯学習支援室	スポーツ振興課
40				新製品・新事業開発補助金選考委員	経営学科	田中克昌准教授	新製品・新事業開発補助金の採択者決定についての選考委員会の学識委員。	対面	7/1、25	2	—	—	—	産業経済部	企業経営支援課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課	
41	委員会、会議	文教大学	—	経済活性化会議	経営学科	鈴木誠教授	足立区経済活性化基本条例第8条に基づき設置される区長の附属機関。経済活性化基本計画に関する調査・審議を行う。	対面	5/29、11/5、1/29	3	16	35	—	産業経済部	産業政策課	
42		東京藝術大学/ 東京未来大学/ 帝京科学大学/ 東京電機大学/ 文教大学	大学生	大学祭等の実行委員の情報交換会	—	—	実行委員が一堂に集まり、お互いの大学祭に関して情報交換を実施。区からはあだち広報等、大学祭の周知に協力できる支援を説明した。	対面	6/25、12/17	2	—	41	—	政策経営部	シティプロモーション課	
43		東京藝術大学/ 東京未来大学/ 文教大学	—	足立区ギャラクシティ運営評価委員会	音楽学部/こども心理学科/教育学部	伊志嶺絵里子非常勤講師/渡辺千歳教授/山縣朋彦教授	ギャラクシティの施設運営を円滑に推進するため、足立区こども未来創造館及び足立区西新井文化ホール指定管理者の評価。	対面	12/23、24	2	10	12	—	地域のちから推進部	地域文化課	
44		東京未来大学/ 帝京科学大学		足立区子ども施設指定管理者等選定審査会	こども心理学科/幼児保育学科	横畑泰希准教授/富岡麻由子准教授	足立区子ども施設指定管理者等選定審査会の学識委員。	対面	8/8	1	—	8	—	子ども家庭部	子ども政策課	
45		東京未来大学/ 文教大学		足立区区民評価委員会	こども心理学科/発達教育課程	藤後悦子教授/桑原千明准教授	足立区区民評価委員会の学識委員。	対面 オンライン	5/1、5/30、6/23 ～27、7/1、3、4、 8～10、15～18、 24、29～31、 8/5、8/24、8/31	24	—	—	—	政策経営部	政策経営課	
46		東京電機大学/ 文教大学		公益信託あだちまちづくりトラスト運営委員会	システムデザイン工学科/国際観光学科	柴田滝也教授/清水麻帆教授	公益信託あだちまちづくりトラスト運営委員会において、助成の給付対象、給付額および給付方法等の決定を行う。	対面	7/28、11/4、2/12	3	10	72	—	都市建設部	まちづくり課	
47				千寿常東小学校施設更新に伴う設計等業務委託プロポーザル選定委員会	人間科学科	土田寛学部長/大島隆代准教授	プロポーザル選定委員会の学識委員。	対面	4/30、6/23、7/24	3	—	15	—	学校運営部	学校施設管理課	
48		六大学		実務者会議	—	—	—	各大学の実務者と区で情報共有を行う。	対面	7/31、11/13、 3/26	3	—	63	—	政策経営部	シティプロモーション課
49				六大学学長会議	—	—	—	六大学の学長と区長による会議。今回のテーマは「大学と地域のこれまでとこれから～共に育む学びと創造の場～」。	対面	11/6	1	—	66	—	政策経営部	シティプロモーション課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課	
1	実習生受入	東京未来大学	大学生	公認心理師養成に関わる心理実習の受け入れ	こども心理学科	石倉篤特任講師	公認心理師養成課程の学生を対象に、臨床現場への理解を深めるため、当センターの心理職から担当する事業や心理職の役割等について講義および施設見学を実施。	対面	7/7	1	—	14	—	福祉部	障がい福祉センター	
2				足立区保育実習生受入れ事業	こども心理学科	—	保育士資格を取得するために実習を実施。	対面	6/23~7/10	12	—	36	—	子ども家庭部	子ども政策課	
3				心理実習	こども心理学科	—	学部生14名をこども支援センターげんきの見学実習生として受入れ。事業概要を説明した。	対面	5/20	1	14	16	—	教育指導部	教育相談課	
4		帝京科学大学		社会福祉士実習	医療学科	—	社会福祉士としての必要な知識及び技術について理解を深めるための実習。	対面	8/12~9/12、10/6~12/8	2	2	4	—	福祉部	生活支援推進課	
5				看護実習	看護学科	糸井和佳教授	地域包括支援センターの実習。	対面	3/3~5	3	2	6	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
6				相談援助実習/報告会	医療福祉学科	宮本佳子講師	社会福祉士養成のための相談援助実習(180時間2名、60時間2名)及び報告会。	対面	8/10~9/11、10/6~11/21、1/20	32	2	19	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
7				在宅看護学実習Ⅰ	看護学科	福井郁子講師	看護師のカリキュラムにおける地域看護の統合実習/地域包括支援センターの概要を把握する。	対面	2/17~19	3	2	6	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
8				地域看護学	看護学科	糸井和佳教授	看護師のカリキュラムにおける地域看護実践を学ぶ。	対面	8/25~27、29、9/1、2、8、9	8	2	16	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
9				—	看護学科	—	看護学生4名の受け入れにより地域包括ケアシステムと包括の実践を学んでもらう。	対面	2/17~19、3/3~5	6	2	6	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
10				母性看護学実習	看護学科	藤井美穂子教授	・L・フェスタに参加し、実習生は講演視聴と設営、撤収作業を行った。 ・多様性社会推進課長による講義を実施。	対面	11/8、9、12、17	—	—	17	—	地域のちから推進部	多様性社会推進課	
11				地域生活支援論フィールドワーク	看護学科	福井郁子講師	子育てサロンでの実習。	対面	10/7、14	2	30	30	—	地域のちから推進部	住区推進課	
12				インターン実習	アニマルサイエンス学科/自然環境学科	—	キャリアアップのための実践的な飼育や解説体験を実施。	対面	8/4~8、27~31、3/3~19	4	—	4	—	道路公園整備室	公園維持課	
13				文教大学	—	経営学科	新井立夫教授	主権者教育事業の担い手発掘のため、令和5年度からインターンシップの受入れを開始。グループワークによる選挙啓発企画研究、選挙物品の点検作業、公職選挙法事例検討などを行った。	対面	8/25~29	1	8	8	—	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局
14				東京未来大学/文教大学	インターンシップ事業	こども心理学科/経営学科	—	・主に大学3年生を1週間程度、各所属に派遣し、仕事体験をしてもらう。 ・足立区の職場を体験し、働くイメージをもってもらうことで、足立区の入区希望者を増やすことが目的。	対面	7/29、8/4、18、25~29	2	10名程度	20	—	総務部	人事課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課
1	大学授業と連携	東京未来大学	大学生	地域連携Ⅰ	モチベーション行動学科	森下一成教授	実際の地域連携活動に参加し、教室での学びと教室外での実践を通して、課題解決に向けた構想力と実践力の基礎を養うことをねらいとした授業。地域活動への参加として、マッチングしたNPO団体でボランティア活動を行う。	対面	春学期	—	—	5	—	あだち未来創造室	SDGs・協創推進課
2				東京未来大学「プレゼンテーションⅡ」発表会	モチベーション行動学科/子ども心理学科	棚倉和沙キャンパスアドバイザー	東京未来大学の1年生を対象とした「プレゼンテーション」の授業において、「大学生地域活動プラットフォーム」に参加している足立ブランド認定企業(9社)を対象としたテーマに沿った企画の学生による発表会。 発表テーマ:「足立ブランド認定企業と連携し、足立区を活性化させよう」	対面	2/6	1	—	238	—	産業経済部	産業振興課
3				東京未来大学「プレゼンテーションⅡ」大会	子ども心理学科	—	東京未来大学の1年生(180名)が「プレゼンテーション」の授業において、あだち幼保小接続期カリキュラム、幼保小連携活動報告を参考に、幼保小連携活動の企画を立案・発表する。 テーマ:こどもたちが就学前施設(幼稚園・保育園)から小学校へのスムーズな移行ができるように足立区の保育者・教育者としてできることを考えよ	対面	2/6	1	180	180	—	子ども家庭部	子ども施設指導・支援課
4		帝京科学大学		幼児保育学科基礎ゼミ	幼児保育学科	津田彰教授	公認心理師養成コースの新設に当たり、学生を対象に、公認心理師の職務の実際や足立区における心理職の現状、幼児発達支援室の心理士の役割などを講義形式で話した。	対面	7/2	1	—	45	—	福祉部	障がい福祉センター
5				保健医療福祉行政論(地域保健における食品衛生)講義	看護学科	糸井和佳教授	3年生の授業において、食品衛生行政について食品保健・監視係長が講義を実施。担当教授からの依頼により、令和元年度から実施。	対面	5/29	1	90	70	—	衛生部足立保健所	生活衛生課
6				出前講座	東京理学療法学科	奥田裕講師	理学療法学科の学生を対象に地域包括支援センターの役割、地域づくり、在宅支援から見た理学療法士に期待することについて講義した。	対面	7/2	1	70	70	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課
7		地域ケアネットワーク		医療福祉学科	山田健司教授	地域の専門職が学生による地域福祉活動「千住便利隊」の活動報告を聞く。学生と高齢者とのかわり・活動内容・活動後の変化・学生の感想。	対面	1/16	1	15	80	—	高齢者施策推進室	高齢者地域包括ケア推進課	
8		文教大学		大学内「基礎ゼミナール」	国際観光学科	海津ゆりえ教授	「人に優しいまち」をデザインすることを学ぶ講義。文献研究とフィールドワークを通して「人に優しいまち」について学び、調査(フィールドワーク)、考える。	対面	12/10	1	26	26	—	都市建設部	都市建設課
9				サービスマーケティング	国際理解学科	渡邊三津子准教授	大学生が地域のNPO等が実施する活動に参加し、コミュニティをベースとした実際の課題への対処、自らできることを活動を通して学ぶ。	対面	春・秋学期	—	—	6	—	あだち未来創造室	SDGs・協創推進課
10				公共経営実地演習	経営学科	新井立夫教授	行政課題の解決提案について、グループディスカッション、担当課への質疑、相談、プレゼンテーションを行う授業。庁内複数部署がプレゼン資料の作成に協力した。	対面	通年	—	—	15	—	政策経営部	シティプロモーション課
11				地域プロジェクト演習Ⅱ	国際観光学科	海津ゆりえ教授	地域づくりに関する課題に対し、解決策の提案を行う演習。区から課題の提供や地域団体の紹介を行った。	対面	9/18~1/15	1	—	10	—	政策経営部	シティプロモーション課
12				専門ゼミナールⅠ	国際観光学科	海津ゆりえ教授	エコソリズムの基礎を学び、フィールドワークを通して、地域デザイン技法を修得する授業。足立区の現状を区職員が解説した。	対面	6/5	1	—	12	—	政策経営部	シティプロモーション課
13				地域計画特論	国際観光学科	海津ゆりえ教授	今日の地域づくりにおける将来ビジョンや計画設計技術を学ぶ授業。シティプロモーション課長が登壇し、区の事例を紹介した。	対面	11/19	1	—	6	—	政策経営部	シティプロモーション課
14				地域調査演習	国際理解学科	山田修嗣教授	区職員へのインタビューを通して、地域課題等を考える。シティプロモーション課職員が参加。	対面	12/2	1	—	11	—	政策経営部	シティプロモーション課
15				防災講演会	国際理解学科	渡邊三津子准教授	足立区の地域特性や備蓄の重要性などの防災講話を実施。	対面	7/17	1	—	—	—	危機管理部	災害対策課

No.	事業区分	大学名	主な対象者	事業名	学科	個人名	事業概要	実施方法	実施日	実施回数	各回定員	参加者数	大学への支払額	部・室	課	
1	調査研究	帝京科学大学	—	リクガメの消化速度に関する研究への協力	アニマルサイエンス学科	野田英樹 准教授	全国のリクガメを飼育している園館で消化速度の一斉調査を行う。生物園はケツメリクガメのデータを提供。	オンライン	5月、8月	2	—	—	—	道路公園整備室	公園維持課	
2		東京電機大学	—	チョウの行動撮影	ロボット・メカトロニクス学科	藤川太郎准教授	高速度カメラを設置し、レンズの前を飛翔した蝶を撮影する。	対面	5/12、19、6/2、9	4	7	28	—	道路公園整備室	公園維持課	
3		東京藝術大学/ 東京未来大学/ 帝京科学大学/ 東京電機大学	大学生	千住エリアに関する聞き取り調査	—	—	—	千住エリアデザイン計画策定に向けて、千住エリアに通学する大学生の意見を聞くためインタビューを実施した。	対面	7/1、7/14、 7/16、7/18	4	5	19	—	エリアデザイン推進室	エリアデザイン計画担当課
4		東京未来大学/ 帝京科学大学	小中学生	ふれあいプログラム参加の有無による「動物の状態への関心」の違い	博物館教育研究所	並木美砂子教授	—	全日本博物館学会第51回研究大会にてポスター発表。	対面	7/5、6	1	—	—	—	道路公園整備室	公園維持課
5		—	—	ふれあい動物の「動画配信」方針に関する調査	博物館教育研究所	並木美砂子教授	—	英文雑誌AIMS Animal Science特集号「AnimalWelfare」	オンライン	11/10～30	1	—	—	—	道路公園整備室	公園維持課
1	企業等連携	東京未来大学	大学生	大学生地域活動プラットフォーム	—	—	大学生を対象にした区内企業の見学会。足立区、NPO足立フォーラム21、東京未来大学の三者協定のもと実施。	対面	通年	24	—	165	—	政策経営部	シティプロモーション課	
2		帝京科学大学	—	企業アウトリーチ「肩こり、腰痛…解消しよう！整形外科医が教える上手な体の使い方」	—	特任教授、医師	企業に出向いての出前講座として実施。	対面	2/10	1	30	19	15,000	地域のちから推進部	生涯学習支援課	
3		東京電機大学	全区民(16歳以上の方)	産学連携技術促進事業技術相談事業	研究推進社会連携センター	清水信宏氏	—	区内事業者からの技術相談受付、区内企業訪問、産学連携マッチング等を行う。	対面	随時	—	—	—	—	産業経済部	企業経営支援課
4		—	—	高等教育機関が設置する創業支援施設の運営に対する補助金	—	—	—	創業期の事業者の自立を支援するため、東京電機大学が平成23年に創業支援施設「かけはし」を設置し、運営費を区が補助。	書面	通年	1	—	—	26,832,000	産業経済部	企業経営支援課
5		文教大学	全区民	コラボ弁当企画	—	—	—	文教大学の子ども食堂(ぶんこ食堂)と東武ストアと区で2種のお弁当を開発、東武ストアにて販売。	対面	企画 6～10月 販売 11月～	—	—	—	—	衛生部	こころとからだの健康づくり課
1	研修	東京藝術大学	大学生	新入生オリエンテーション	—	—	音楽環境創造科の新入生に対して、足立区について紹介する。	対面	4/2	1	—	30	—	政策経営部	シティプロモーション課	
2		東京未来大学	—	学校開放事業スポーツ指導者向け講習会	子ども心理学科	藤後悦子教授	昨年発生した学校開放事業中の暴力事件を受けて、再発防止及び指導者のコンプライアンス意識の向上を目的として実施。	対面	2/28	1	198	51	—	生涯学習支援室	スポーツ振興課	
3		—	—	1年次(初任者)研修	こども心理学科	小林祐一准教授	—	1年次(初任者)教諭に対して、東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標に示された教員が身に付けるべき力のうち、特に「学習指導力」についての成長を促す。	対面	7/8	1	—	191	—	教育指導部	教育指導課
4		文教大学	—	大学新規採用職員向け研修	—	—	—	大学の新規採用職員向けの研修の一部で足立区を紹介。シティプロモーション課職員が登壇した。	対面	4/25	—	—	20	—	政策経営部	シティプロモーション課
5		東京未来大学/ 帝京科学大学/ 文教大学	大学生	公立保育士採用説明会	こども心理学科/キャリア支援センター/ キャリア支援部越谷キャンパス	—	—	区内の保育士養成学校に卒業生の現役職員が出向き、足立区の公立保育園の説明会を実施。職員採用試験の受験者増加が目的。	対面	6/17、18	3	—	68	—	子ども家庭部	子ども政策課
6		六大学	—	青年期における発達障がい支援	—	—	—	あだち若者サポートテラスSODAより、事業説明および発達障がいのある大学生の支援事例を紹介を通して取り組みの報告を行った。その後は意見交換の時間を設け、各大学での取り組みなど交流の場を設けた。発達障がい支援に関する機関(大学・SODA・あしすと)の連携強化の場とすることを目的に実施した。	対面	8/8	1	15	11	—	福祉部	障がい福祉センター